

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	学校規模適正化検討事業				
所管課		教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市における児童生徒の減少等により、今後、想定される学校規模等の課題に計画的に対応するため、教育委員会の附属機関として、宇陀市学校規模適正化検討委員会を設置し、今後の望ましい教育環境（学校規模・学校配置等）の在り方について審議する。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	1	教育総務費
					目	2	事務局費
事業	1	本庁事務局費					
根拠条例等		宇陀市学校規模適正化検討委員会条例					
総合計画		基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実					
R2年度事業の概要	宇陀市学校規模適正化検討委員会を開催（5回程度予定）するにあたって、委員の報酬及び旅費を計上する。 【報酬】 会長 7,800円×1/2×1人×5回=19,500円 委員 6,800円×1/2×10人×5回=170,000円 【旅費】 690円×2(往復)×5日×2人=13,800円 (15km×2)×37円×5日×9人=49,950円 そのほか、地域との意見交換会の開催、中間答申の公表、パブリックコメントの実施、最終答申の作成・公表を行う。				財源の内訳（単位：千円）		
	令和元年度に教育委員会の附属機関として設置する。 小・中学校の適正規模・訂正配置等に関する基本的な考え方について審議する。 【諮問事項】 (1) 宇陀市立小・中学校の規模の適正化に関する基本的な考え方について (2) 宇陀市立小・中学校の配置の適正化に関する基本的な考え方について なお、令和2年度末に最終答申を出す予定である。				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	254	
					R2予算額	254	
				R元 当初予算額	139		
				R元 現計予算額	139		
				増減額	115		
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)			139				
従事職員数【人工】			0.20				
人件費(人工×8,000千円)			1,600				
総事業費：人件費含む(千円)			1,739				
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)			単位	単位	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (8)学校規模適正化検討事業		
単位当たりコスト(円)							

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	スクールバス購入事業（菟田野こども園）																																													
所管課		教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																																											
事業の目的	令和2年度に開園予定の菟田野こども園に通園する園児の安全な通園支援を行うためスクールバスを2台購入する。				区分 No.	区分名																																										
					款	9	教育費																																									
					項	1	教育総務費																																									
					目	2	事務局費																																									
事業	1	本庁事務局費																																														
根拠条例等																																																
総合計画 基本計画 1-3-2 子育て支援の充実																																																
R2年度事業の概要	幼児39人乗りバス1台及び幼児18人乗りバス1台を購入し、菟田野こども園児の通園支援を行う。 (単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)																																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>積算</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バス車両</td> <td>8,173,110円+4,780,400円</td> <td>12,954 千円</td> </tr> <tr> <td>登録手数料</td> <td>44,280円×2台</td> <td>89 千円</td> </tr> <tr> <td>自賠責保険料</td> <td>16,220円×2台</td> <td>33 千円</td> </tr> <tr> <td>リサイクル料</td> <td>24,950円×2台</td> <td>50 千円</td> </tr> <tr> <td>自動車重量税</td> <td>12,300円+16,400円</td> <td>29 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>13,155 千円</td> </tr> </tbody> </table>				項目	積算	予算額	バス車両	8,173,110円+4,780,400円	12,954 千円	登録手数料	44,280円×2台	89 千円	自賠責保険料	16,220円×2台	33 千円	リサイクル料	24,950円×2台	50 千円	自動車重量税	12,300円+16,400円	29 千円	合計		13,155 千円	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国 費</td><td></td></tr> <tr><td>県 費</td><td></td></tr> <tr><td>市 債</td><td>12,900</td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>255</td></tr> <tr><td>R2予算額</td><td>13,155</td></tr> <tr><td>R元 当初予算額</td><td>13,666</td></tr> <tr><td>R元 現計予算額</td><td></td></tr> <tr><td>増減額</td><td>▲ 511</td></tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国 費		県 費		市 債	12,900	その他		一般財源	255	R2予算額	13,155	R元 当初予算額	13,666	R元 現計予算額		増減額
項目	積算	予算額																																														
バス車両	8,173,110円+4,780,400円	12,954 千円																																														
登録手数料	44,280円×2台	89 千円																																														
自賠責保険料	16,220円×2台	33 千円																																														
リサイクル料	24,950円×2台	50 千円																																														
自動車重量税	12,300円+16,400円	29 千円																																														
合計		13,155 千円																																														
分担金																																																
使用料																																																
国 費																																																
県 費																																																
市 債	12,900																																															
その他																																																
一般財源	255																																															
R2予算額	13,155																																															
R元 当初予算額	13,666																																															
R元 現計予算額																																																
増減額	▲ 511																																															
事業の目標・成果 (これまでの成果,今後の見通し)	幼児、児童、生徒の安全な通園通学支援を行うことを目標とする。																																															
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)																																													
決算額又は決算見込額 (千円)			13,666																																													
従事職員数【人工】			1.00																																													
人件費 (人工×8,000千円)			8,000																																													
総事業費:人件費含む (千円)			21,666																																													
活動指標名																																																
活動指標の算式																																																
活動指標の実績(見込)			単位		単位																																											
単位当たりコスト (円)																																																
		特定財源の状況																																														
		過疎対策事業債 12,900千円																																														
備考		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実 (10) 菟田野こども園建設事業																																														

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	旧宇賀志小学校及び関連施設解体撤去事業																																								
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																																								
事業の目的	旧宇賀志小学校について、周辺施設をあわせ解体撤去し跡地活用するに当たり、解体撤去工事を行う。			区分 No.	区分名																																						
				款	9	教育費																																					
				項	1	教育総務費																																					
				目	2	事務局費																																					
事業	1	本庁事務局費																																									
根拠条例等																																											
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立																																										
R2年度事業の概要	(単位:千円)			財源の内訳 (単位:千円)																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">科目</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務費</td> <td></td> <td>1,472</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">委託料</td> <td>工事監理業務委託料</td> <td>8,932</td> </tr> <tr> <td>廃棄物処理委託料</td> <td>166</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>旧宇賀志小学校及び関連施設解体工事</td> <td>231,220</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>241,790</td> </tr> </tbody> </table>			科目		予算額	事務費		1,472	委託料	工事監理業務委託料	8,932	廃棄物処理委託料	166	工事請負費	旧宇賀志小学校及び関連施設解体工事	231,220	合計		241,790	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>10,551</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>58,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>327</td> </tr> <tr> <td>R2予算額</td> <td>68,878</td> </tr> <tr> <td>R元当初予算額</td> <td>11,093</td> </tr> <tr> <td>R元現計予算額</td> <td>11,093</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>57,785</td> </tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費	10,551	県費		市債	58,000	その他		一般財源	327	R2予算額	68,878	R元当初予算額	11,093	R元現計予算額	11,093	増減額
科目		予算額																																									
事務費		1,472																																									
委託料	工事監理業務委託料	8,932																																									
	廃棄物処理委託料	166																																									
工事請負費	旧宇賀志小学校及び関連施設解体工事	231,220																																									
合計		241,790																																									
分担金																																											
使用料																																											
国費	10,551																																										
県費																																											
市債	58,000																																										
その他																																											
一般財源	327																																										
R2予算額	68,878																																										
R元当初予算額	11,093																																										
R元現計予算額	11,093																																										
増減額	57,785																																										
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	旧宇賀志小学校校舎、プール等関連施設、旧宇賀志地区体育館、旧宇賀志保育所について、解体撤去工事を行い、跡地に消防機庫、集会所を建設し跡地活用を図る。																																										
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																																							
決算額又は決算見込額 (千円)		7,033		社会資本整備総合交付金 10,551千円 過疎対策事業債 58,000千円																																							
従事職員数【人工】		2.00																																									
人件費 (人工×8,000千円)		16,000																																									
総事業費: 人件費含む (千円)		23,033																																									
活動指標名	/																																										
活動指標の算式																																											
活動指標の実績(見込)						単位	単位																																				
単位当たりコスト (円)																																											
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現 (16) 旧宇賀志小学校及び関連施設解体撤去事業																																										

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	学校施設長寿命化計画策定事業				
所管課		教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	小中学校施設の中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び平準化を図りつつ、学校施設に求められる機能・性能を確保するため本計画を策定する。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	1	教育総務費
					目	2	事務局費
事業	1	本庁事務局費					
根拠条例等							
総合計画		基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実					
R2年度事業の概要	現在、開校している小学校6校、中学校4校の令和2年度から令和11年度までの10年間を計画期間とした長寿命化計画を策定する。				財源の内訳 (単位：千円)		
	委託料 13,000千円				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	当計画に基づき、各小中学校の改造・修繕を行うことにより計画的・効果的な教育環境の改善を図る。また、当計画の策定が国庫補助を受けるための条件となっている。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	13,000	
					R2予算額	13,000	
					R元 当初予算額		
R元 現計予算額							
増減額	13,000						
事業のコスト			平成30年度(実績)	令和元年度(見込)			
決算額又は決算見込額 (千円)			/				
従事職員数【人工】							
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)			単位	単位			
単位当たりコスト (円)							
特定財源の状況							
備考							
<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (7)学校施設長寿命化計画策定事業							

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	プログラミング教育推進事業				
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市では新学習指導要領におけるプログラミング教育を先行実施する目的で、小中学校における教材準備や指導者養成を行っている。 小・中学校におけるプログラミング教育のさらなる充実と、プログラミング教育における小中の連携の推進のために本事業を実施する。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	1	教育総務費
					目	2	事務局費
事業	1	本庁事務局費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実						
R2年度事業の概要	①モデル校における実践研究の実施 ロボット使用料 323千円 ②講師・アドバイザー謝礼 研修会講師 30千円 プログラミング教育推進会議アドバイザー 60千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	小学校におけるプログラミング教育の充実と、中学校における教材の活用。さらにプログラミング教育教材や指導内容における小中の連携の推進を図る。 専門講師を招いて、教職員の資質向上のための研修会を開催する。 宇陀市として、更なるプログラミング教育推進のため、プログラミング教育推進会議を開催する。				分担金		
使用料							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	413	
					R2予算額	413	
					R元 当初予算額	875	
R元 現計予算額	875						
増減額	▲ 462						
事業のコスト			平成30年度(実績)	令和元年度(見込)			
決算額又は決算見込額 (千円)			1,591	875			
従事職員数【人工】			0.30	0.30			
人件費 (人工×8,000千円)			2,400	2,400			
総事業費：人件費含む (千円)			3,991	3,275			
活動指標名			児童(生徒)数				
活動指標の算式			—				
活動指標の実績(見込)			1,170	単位	人		
				単位	人		
単位当たりコスト (円)			3,411	1,848			
			特定財源の状況				
			<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (2)プログラミング教育推進事業				
			備考				

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ぬくもり修学奨励資金支給事業				
所管課		教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	修学困難な生徒に対し修学奨励を図るため、高等学校、大学等の入学支度金として支給する。				区分 No. 区分名		
	款	9	教育費				
	項	1	教育総務費				
	目	2	事務局費				
事業	1	本庁事務局費					
根拠条例等	宇陀市ぬくもり修学奨励資金支給要綱						
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実						
R2年度事業の概要	市内に住所を有する者で、市民税非課税世帯である者に入学支度金を支給する。 (負担金、補助及び交付金) 大学等 120,000円×4人 専門学校 120,000円×1人 専修学校 60,000円×2人 高等学校 60,000円×10人				財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) 修学困難な生徒に対し修学奨励費を支給することにより、市の教育環境づくりを推進する。				分担金		
				使用料			
				国費			
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	1,320		
				R2予算額	1,320		
				R元 当初予算額	1,320		
				R元 現計予算額	1,320		
				増減額			
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)		840	720				
従事職員数【人工】		0.08	0.08				
人件費 (人工×8,000千円)		640	640				
総事業費：人件費含む (千円)		1,480	1,360				
活動指標名		支給人数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		11	単位	人	9	単位	人
単位当たりコスト (円)		134,545		151,111		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (5)子ども達の就学の経済的支援

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	グローバル教育推進事業（サイエンスラボ・JAXA学校教育支援）				
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	幼児、児童、生徒が科学（化学）への興味関心を高め、自然の事物・現象等についての理解を図り、科学（化学）的な見方や考え方を養う事を通して、学力向上に資する事を目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	1	教育総務費
					目	2	事務局費
事業	5	教育センター事業費					
根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱						
総合計画	基本計画 4-2-1 学校教育内容の充実						
R2年度事業の概要	(単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)		
	科目	予算額	備考		分担金		
需用費	消耗品	20	JAXA・サイエンス		使用料		
負担金	講師派遣負担金	186	JAXA 48,560円×3回 サイエンス 2,000円×10人×2回		国費		
合計		206			県費		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	奈良県立青翔中学校・高等学校の科学部員による実験の実施やJAXA学校支援事業による小学校、こども園等へ要望に応じた宇宙に関する学習等を実施し、これらの事業を通して、宇陀市内の幼児、児童・生徒の科学や宇宙についての興味・関心を高めることができる。				市債		
					その他		
					一般財源	206	
					R2予算額	206	
					R元 当初予算額	206	
					R元 現計予算額	206	
					増減額		
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額 (千円)	137	146					
従事職員数【人工】	0.05	0.05					
人件費 (人工×8,000千円)	400	400					
総事業費: 人件費含む (千円)	537	546					
活動指標名	実施回数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	6	単位	回	5	単位	回	
単位当たりコスト (円)	89,500		109,200		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (4)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進	

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	グローバル教育推進事業（英語スピーチコンテスト）				
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市内各学校で行われている外国語活動や英語学習の成果を発表し交流することを通して、更に興味を持って取り組もうとする国際性豊かな児童・生徒を育成することを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	1	教育総務費
					目	2	事務局費
事業	5	教育センター事業費					
根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱						
総合計画	基本計画 4-2-1 学校教育内容の充実						
R2年度事業の概要	(単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)		
	科目	予算額	備考		分担金		
報償費	記念品	54	トロフィー、参加賞		使用料		
需用費	消耗品費	10	賞状用紙他		国費		
負担金	職員研修負担金	6	旅費負担金		県費		
合計		70			市債		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	市内中学生を対象として行うスピーチコンテストでは、教科書などの教材や自作の原稿を暗唱したり、グループでドラマ化し英語で演じたりと工夫を凝らし楽しく参加している。その過程で、ALT等を活用し、よりネイティブに近い発音で練習することで、「話す」能力の向上につながっている。また、一度参加した生徒は、二度、三度と挑戦しており、英語を話すことについての「意欲」を高める結果にもなっている。また、参加した生徒が自校でスピーチを披露することにより、より多くの生徒に対しての英語学習へのモチベーションの高まりを期待している。				その他		
					一般財源	70	
					R2予算額	70	
					R元 当初予算額	113	
					R元 現計予算額	113	
					増減額	▲ 43	
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額 (千円)	44	79					
従事職員数【人工】	0.05	0.05					
人件費 (人工×8,000千円)	400	400					
総事業費:人件費含む (千円)	444	479					
活動指標名	参加人数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	46	単位	人	15	単位	人	
単位当たりコスト (円)	9,652		31,933		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (4)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進	

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	不登校児童生徒支援事業（適応指導教室”はばたき”）																																																			
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																																																	
事業の目的	宇陀市内小・中学校の不登校児童・生徒へ心理面のアプローチにより自立を図り、在籍校への復帰を促すとともに、状況に応じた適切な指導や学習の機会を設定し、学習継続への意欲化を図る。				区分 No.	区分名																																																
					款	9	教育費																																															
					項	1	教育総務費																																															
					目	2	事務局費																																															
事業	5	教育センター事業費																																																				
根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱、宇陀市適応指導教室設置要領																																																					
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実																																																					
R2年度事業の概要	大宇陀地域事務所内の1室にて教室運営 令和元年度は週2日（水・金、学校の長期休業中は休み）開室 (単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)																																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>予算額</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会計年度任用職員人件費</td> <td>6,599</td> <td>報酬、期末手当等</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 消耗品費・燃料費</td> <td>84</td> <td>消耗品、検査用紙、灯油代</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 通信運搬費</td> <td>60</td> <td>電話代</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 通行量及び駐車料金等</td> <td>2</td> <td>交流会バス使用代</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>6,745</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				科 目	予算額	備 考	会計年度任用職員人件費	6,599	報酬、期末手当等	需用費			消耗品費・燃料費	84	消耗品、検査用紙、灯油代	役務費			通信運搬費	60	電話代	使用料及び賃借料			通行量及び駐車料金等	2	交流会バス使用代	合 計	6,745		<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国 費</td><td></td></tr> <tr><td>県 費</td><td></td></tr> <tr><td>市 債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>6,745</td></tr> <tr><td>R2予算額</td><td>6,745</td></tr> <tr><td>R元 当初予算額</td><td>6,579</td></tr> <tr><td>R元 現計予算額</td><td>6,579</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>166</td></tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国 費		県 費		市 債		その他		一般財源	6,745	R2予算額	6,745	R元 当初予算額	6,579	R元 現計予算額	6,579	増減額
科 目	予算額	備 考																																																				
会計年度任用職員人件費	6,599	報酬、期末手当等																																																				
需用費																																																						
消耗品費・燃料費	84	消耗品、検査用紙、灯油代																																																				
役務費																																																						
通信運搬費	60	電話代																																																				
使用料及び賃借料																																																						
通行量及び駐車料金等	2	交流会バス使用代																																																				
合 計	6,745																																																					
分担金																																																						
使用料																																																						
国 費																																																						
県 費																																																						
市 債																																																						
その他																																																						
一般財源	6,745																																																					
R2予算額	6,745																																																					
R元 当初予算額	6,579																																																					
R元 現計予算額	6,579																																																					
増減額	166																																																					
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>現在、正式通室者が中学生6名で、部分復帰が4名いる。この内、中学校卒業に伴う卒室者が4名、高校進学を控えている。</p> <p>様々な事情で不登校、不登校傾向にある児童生徒が上記以外に小学生で4名、中学生で12名在籍しており、今後は学校と連携し、関わりがもてない児童生徒に対しても働きかけ、学校復帰ができるようにする。</p> <p>なお、指導員は心理士が2名で、令和元年度に、はばたきへの直通電話を開設済みである。また、令和2年度に事務職員の学習支援員との兼務を予定している。</p>																																																					
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																																																		
決算額又は決算見込額 (千円)	7,098	5,763																																																				
従事職員数【人工】	0.20	0.20																																																				
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600																																																				
総事業費：人件費含む (千円)	8,698	7,363																																																				
活動指標名	開室回数																																																					
活動指標の算式	—																																																					
活動指標の実績(見込)	82	単位	回	83	単位	回																																																
単位当たりコスト (円)	106,073		88,711		備考																																																	
<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (4)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進																																																						

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	スクールカウンセラー設置事業（児童生徒のカウンセリング）																	
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算															
事業の目的	市立小学校及び中学校にスクールカウンセラーを設置し、いじめ、不登校等の未然防止・解決を図るとともに、児童生徒の問題行動に的確に対応することを目的とする。児童生徒、保護者の心の相談にあたりるとともに、教職員のカウンセリングマインドを高め、問題行動等の未然防止や早期発見、早期解決に役立てる。 また、様々な事情により不登校となっている児童生徒に対し家庭事情、家庭環境も含め関係機関と連携を取れるスクールソーシャルワーカーを設置し、家庭支援も含めた活動を行う。				区分 No.	区分名														
					款	9	教育費													
					項	1	教育総務費													
					目	2	事務局費													
事業	6	スクールカウンセラー設置事業（インセンティブ事業）																		
根拠条例等	宇陀市スクールカウンセラー設置要綱																			
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実																			
R2年度事業の概要	市立小学校及び中学校にスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを設置する。 (単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>予算額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会計年度任用職員人件費</td> <td>7,156</td> <td>報酬、期末手当等</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>150</td> <td>発達検査用紙他</td> </tr> <tr> <td>消費品費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7,306</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				科目	予算額	備考	会計年度任用職員人件費	7,156	報酬、期末手当等	需用費	150	発達検査用紙他	消費品費			合計	7,306		分担金
科目	予算額	備考																		
会計年度任用職員人件費	7,156	報酬、期末手当等																		
需用費	150	発達検査用紙他																		
消費品費																				
合計	7,306																			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	県費スクールカウンセラーが配置されていない小学校6校に、週3回派遣しているが、必要に応じて要望があれば中学校にも派遣しており、需要が大きい。 適応指導教室はばたきや通級指導教室ほほえみ及び教育相談の相談員、指導主事及び事務員が集まり、毎月情報交換を行い、共通理解し連携が図れた。 また、スクールソーシャルワーカーを新たに設置し、家庭支援も含めた活動を行い、不登校等への対策を行う。				使用料															
					国費	1,455														
					県費	840														
					市債															
					その他															
					一般財源	5,011														
					R2予算額	7,306														
					R元 当初予算額	3,651														
R元 現計予算額	3,651																			
増減額	3,655																			
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況																	
決算額又は決算見込額 (千円)	3,355	3,431	児童虐待防止対策支援事業補助金 615千円																	
従事職員数【人工】	0.10	0.10	子ども・子育て支援交付金(国費) 840千円																	
人件費 (人工×8,000千円)	800	800	子ども・子育て支援交付金(県費) 840千円																	
総事業費:人件費含む (千円)	4,155	4,231																		
活動指標名	派遣日数																			
活動指標の算式	—																			
活動指標の実績(見込)	131	単位	日	130	単位	日														
単位当たりコスト (円)	31,718		32,546																	
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (4)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進																			

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	英語指導助手設置事業				
所管課		教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	授業にネイティブスピーカーを助手として採用することで、外国語の授業が充実するとともに、子どもの頃から外国の文化や習慣の違いなどにふれる機会を創出することができる。 外国語活動においては、音声を中心に慣れ親しませる活動を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。				区分 No.	区分名	
	款	9	教育費		項	1	教育総務費
	目	2	事務局費		事業	101	教育センター事業費（外国語指導助手設置等事業）
根拠条例等							
総合計画		基本計画 4-2-1 学校教育内容の充実					
R2年度事業の概要	令和2年度より実施される「新学習指導要領」では、小学校5～6年生で英語が教科化され、3～4年生で外国語活動が実施されるため、更にALT事業の充実を図る。 【小学校】 小学5～6年生 1クラス 年間30回 小学3～4年生 1クラス 年間15回 小学1～2年生 1クラス 年間10回 【幼稚園等】 各園・所を訪問し英語活動を実施する。 年間10回				財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) ○令和元年度の取り組みについて各校からの報告 ・ネイティブの発音が児童に力をつけている。 ・外国人との交流は、コミュニケーション能力の向上と外国語学習の大いなる動機付けになっている。 ・英語だけでなく異文化に触れることができ、多様なものの見方や考え方があることに気づくことができる。 ・教師の英語力の向上につながる。 今後もALTを活用したチーム・ティーチングの仕方を工夫するなど、より効果的な外国語授業の充実を図るとともに子ども達の英語学習への環境づくりが必要である。				分担金 使用料 国費 県費 市債 その他 一般財源 7,711 R2予算額 7,711 R元 当初予算額 6,891 R元 現計予算額 6,891 増減額 820		
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)		5,806	6,797				
従事職員数【人工】		0.10	0.10				
人件費 (人工×8,000千円)		800	800				
総事業費：人件費含む (千円)		6,606	7,597				
活動指標名		配置人数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		2	単位	人	2	単位	人
単位当たりコスト (円)		3,303,000		3,798,500		備考	
						<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (4)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進	

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	オンラインスピーキングトレーニング実施事業			
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	グローバル化への対応を目指し、令和2年度から小学校5、6年生で外国語科が本格実施されることを受け、教師の英語力の向上、児童の外国語・英語への関心を深め、学力向上を目指す。		区分 No.	区分名		
			款	9	教育費	
			項	1	教育総務費	
			目	2	事務局費	
事業	101	教育センター事業費（外国語指導助手設置等事業）				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 4-2-1 学校教育内容の充実					
R2年度事業の概要	オンラインスピーキングシステムを導入し学習指導要領に対応したカリキュラムに沿った教材を用いて実践的なスピーキング力・リスニング力を向上させる。 小学6年生 55回線×10回×@1,320円=726,000円 教職員 12回線×4回×@1,320円=63,360円 インストール・セットアップ手数料 350,000円		財源の内訳 (単位：千円)			
			分担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	令和元年度は、オンラインスピーキングシステムを全小学校に導入し実践した。児童が直接初対面のネイティブスピーカーと1対1で英会話をを行う。児童は、身に付けた英語を使って生のコミュニケーションを体験した。指導者からは、子どもたちは意欲的に会話をを行い、ネイティブな発音を試みる児童の姿が特徴的で良い事業であるという感想があった。令和2年度から5、6年生では、英語科（教科化）として授業数が週2回となる。単にALTの授業数を増やすのではなく、子どもの英語への意欲と日本人教師の英語力を高めることで、学校の英語教育力を向上し、持続的な教育活動を展開する。		使用料			
			国費			
			県費			
			市債			
			その他			
			一般財源	1,140		
			R2予算額	1,140		
			R元 当初予算額	850		
R元 現計予算額	850					
増減額	290					
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額 (千円)	878	850				
従事職員数【人工】	0.10	0.10				
人件費 (人工×8,000千円)	800	800				
総事業費：人件費含む (千円)	1,678	1,650				
活動指標名	実施回数・人数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	1,260	単位	人・回	1,561	単位	人・回
単位当たりコスト (円)	1,332		1,057			
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (4)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進					

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	学力・学習状況調査		
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。		区分	No.	区分名
			款	9	教育費
			項	1	教育総務費
			目	2	事務局費
事業	102	教育センター事業費（学力・学習状況調査）			
根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱				
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実				
R2年度事業の概要	小学校5年生、中学校1年生を対象とし、「令和2年度標準学力調査」を実施する。 対象人数 小5…190人 中1…215人		財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	この調査を実施することにより、文部科学省が実施している学力・学習状況調査と合わせ、小学校5年生から中学校3年生までの6年間を通した同一集団における学力の推移を把握することが可能となる。 また、教科（国語、算数・数学）学力と生活・学習意識との相関から課題を明らかにし、教育指導に生かすことで学力の向上を図っていく。		分担金	
使用料					
国費					
県費					
市債					
その他					
一般財源				306	
R2予算額				306	
R元 当初予算額	529				
R元 現計予算額	529				
増減額	▲ 223				
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	676	285			
従事職員数【人工】	0.30	0.30			
人件費 (人工×8,000千円)	2,400	2,400			
総事業費：人件費含む (千円)	3,076	2,685			
活動指標名	対象人数				
活動指標の算式	—				
活動指標の実績(見込)	654	単位 人	396	単位 人	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (4)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進
単位当たりコスト (円)	4,703		6,780		
備考					

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	教育相談事業																		
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																		
事業の目的	発達や不登校についての親子や教職員の悩みを心理的な立場から相談、アドバイスをを行い少しでも解消を図る。また、就学に向けての就学相談を行う。				区分 No.	区分名															
					款	9	教育費														
					項	1	教育総務費														
					目	2	事務局費														
事業	103	教育センター事業費 (教育相談事業)																			
根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱																				
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実																				
R2年度事業の概要	臨床心理士等による教育相談、就学相談を実施する。 (単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">科目</th> <th>予算額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>講師謝礼</td> <td>466</td> <td>就学指導にかかる就学相談</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>食糧費</td> <td>15</td> <td>湯茶代</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>481</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				科目		予算額	備考	報償費	講師謝礼	466	就学指導にかかる就学相談	需用費	食糧費	15	湯茶代	合計		481		分担金
科目		予算額	備考																		
報償費	講師謝礼	466	就学指導にかかる就学相談																		
需用費	食糧費	15	湯茶代																		
合計		481																			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	臨床心理士による教育相談を実施する。 発達障害や不登校についての悩みを持った保護者の方が多くなか、心理専門の相談員による、相談や発達検査を行う。 保護者からの相談は継続するケースが多く、相談件数は増加傾向にある。				使用料																
					国費																
					県費																
					市債																
					その他																
					一般財源	481															
					R2予算額	481															
					R元 当初予算額	598															
R元 現計予算額	598																				
増減額	▲ 117																				
事業のコスト			平成30年度(実績)	令和元年度(見込)																	
決算額又は決算見込額 (千円)	499		472																		
従事職員数【人工】	0.40		0.40																		
人件費 (人工×8,000千円)	3,200		3,200																		
総事業費: 人件費含む (千円)	3,699		3,672																		
活動指標名	相談件数																				
活動指標の算式	-																				
活動指標の実績(見込)	61	単位	件	58	単位	件															
単位当たりコスト (円)	60,639		63,310																		
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (4)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進																				

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	子どもたちの感性・想像力を育成する事業			
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	幼児の情操教育の一環として、本物に触れ、豊かな感性や表現力、優しさや想像力を養うために行う。また中学3年生を対象に家族の絆、命の大切さなどについて理解を深めることで、規範意識向上等を図る。さらに小学6年生を対象に生のオーケストラの演奏に触れることにより、芸術への興味・関心を高め、心豊かな子どもたちの育成を目指す。		区分 No.	区分名		
			款	9	教育費	
			項	1	教育総務費	
			目	2	事務局費	
事業	104	教育センター事業費（子どもたちの感性・想像力を育成する事業）				
根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱					
総合計画	基本計画 4-2-1 学校教育内容の充実					
R2年度事業の概要	市内の公立幼稚園、保育所、こども園の3、4、5歳児が集まり、人形劇を鑑賞する機会を持つ。（人形劇鑑賞 270,000円） 市内の中学3年生を対象に助産師等から、生命の誕生や胎児の成長について話を聴いたり、妊婦体験をする。（講師謝礼 50,000円） 市内の小学6年生を対象に宝くじ文化公演事業を活用し、生のオーケストラを鑑賞する機会を提供する。（入場料 230,000円）		財源の内訳 (単位：千円)			
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	宇陀市文化会館に市内の公立幼稚園、保育所、こども園の3～5歳児（350人）が集まり、おひさま楽団による「おひさまコンサート」～歌って、おどって、作って、聴いて～を楽しんだ。五感に働きかける楽しい経験や感動は、幼児の情操を高め、普段の生活の興味や意欲につながった。今後も想像力を高め夢を持ちながら、子ども達が健やかに育ってほしいと考える。 市内4中学校で3年生を対象に助産師等の講演や体験談を聴くことで、改めて命の大切さや親の気持ちを理解することで自己の存在価値についても改めて認識することが出来た。令和2年度は、小学6年生を対象を拡大し、事業を実施する。		分担金		
使用料						
国費						
県費						
市債						
その他		230				
一般財源		320				
R2予算額		550				
R元 当初予算額	240					
R元 現計予算額	240					
増減額	310					
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	203	237		ふるさと応援基金繰入金 230千円		
従事職員数【人工】	0.20	0.20				
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600				
総事業費：人件費含む (千円)	1,803	1,837				
活動指標名	参加人数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	627	単位	人	562	単位	人
単位当たりコスト (円)	2,876		3,269			
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (4)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進					

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	教職員の指導力・質の向上事業		
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市の教育の諸課題に即応して円滑な運営を図り、教育の充実発展に資することを目的とする。		区分 No.	区分名	
			款	9	教育費
			項	1	教育総務費
			目	2	事務局費
事業	105	教育センター事業費（教職員の指導力・質の向上事業）			
根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱				
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実				
R2年度事業の概要	(単位:千円)			財源の内訳 (単位:千円)	
	科目	予算額	備考	分担金	
報償費	講師謝礼	740	各種研修講師謝礼	使用料	
旅費	普通旅費	16	心理士他出張旅費	国費	150
需用費	消耗品費等	192	消耗品等	県費	200
	印刷製本費	116	指導指針等印刷代	市債	
役務費	郵送料	3	教育センター事業郵送料	その他	
負担金、補助及び交付金	研修負担金	140	調査・研究 指定校補助金等	一般財源	857
合計		1,207		R2予算額	1,207
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	教職員研修、特別支援教育専門家チーム派遣、保育の質向上研修等を行っている。 教職員研修については、講師として大学教授、弁護士などの専門家に授業等の進め方や学校管理・運営についての講演を主として講演していただき、大変参考になったと好評である。特別支援教育心理等専門家チーム派遣については、実際の学校生活における子どもの様子を見ていただいた上での指導・助言を得ることができるともあり特別支援学級入級者の増加する中、現場からの要望が多い。 また、今後の小中連携を見据えた調査研究を行う。				
	R元	1,347			
	当初予算額	1,347			
	R元	1,347			
増減額	▲ 140				
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額 (千円)	920	1,047		子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金 150千円	
従事職員数【人工】	1.00	1.00		学力向上実践研究推進事業委託金 200千円	
人件費 (人工×8,000千円)	8,000	8,000			
総事業費:人件費含む (千円)	8,920	9,047			
活動指標名	研修回数				
活動指標の算式	—				
活動指標の実績(見込)	48	単位	回	48	単位
単位当たりコスト (円)	185,833		188,479		
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (1)教職員の指導力・質の向上事業				

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	通級指導教室（”ほほえみ”教室）設置事業																																									
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																																							
事業の目的	①通常の学級に在籍している子ども達の中で、ことばやコミュニケーション、社会性に困難さを抱えている子どもに応じた教育課程のもと支援を行う。 ②ことばやコミュニケーション、社会性に困難さを抱えている児童に、適切で専門的な指導（保護者や教職員に対しても）を行うことにより、その子の本来持っている力を十分に発揮し、生き生きとして社会生活を送れるように支援する。			区分 No.	区分名																																							
				款	9	教育費																																						
				項	2	小学校費																																						
				目	1	学校管理費																																						
事業	12	通級指導教室費																																										
根拠条例等	学校教育法施行規則（第140条）、宇陀市通級指導教室設置要領																																											
総合計画	基本計画 4-2-1 学校教育内容の充実																																											
R2年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">科目</th> <th>予算額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会計年度任用職員人件費</td> <td></td> <td>3,137</td> <td>報酬、期末手当等</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>普通旅費</td> <td>10</td> <td>巡回指導旅費</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">需用費</td> <td>消耗品</td> <td>181</td> <td>検査用紙他</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>19</td> <td>ほほえみ教室灯油代</td> </tr> <tr> <td></td> <td>修繕料</td> <td>60</td> <td>通級指導教室修理費用</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>通信運搬費</td> <td>84</td> <td>電話ネット通信料金</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>学校管理備品費</td> <td>327</td> <td>ほほえみ教室備品代</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>各研究会負担金</td> <td>9</td> <td>研究会費他</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>3,827</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			科目		予算額	備考	会計年度任用職員人件費		3,137	報酬、期末手当等	旅費	普通旅費	10	巡回指導旅費	需用費	消耗品	181	検査用紙他	燃料費	19	ほほえみ教室灯油代		修繕料	60	通級指導教室修理費用	役務費	通信運搬費	84	電話ネット通信料金	備品購入費	学校管理備品費	327	ほほえみ教室備品代	負担金	各研究会負担金	9	研究会費他	合計		3,827		財源の内訳（単位：千円）	
	科目		予算額	備考																																								
会計年度任用職員人件費		3,137	報酬、期末手当等																																									
旅費	普通旅費	10	巡回指導旅費																																									
需用費	消耗品	181	検査用紙他																																									
	燃料費	19	ほほえみ教室灯油代																																									
	修繕料	60	通級指導教室修理費用																																									
役務費	通信運搬費	84	電話ネット通信料金																																									
備品購入費	学校管理備品費	327	ほほえみ教室備品代																																									
負担金	各研究会負担金	9	研究会費他																																									
合計		3,827																																										
事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	保護者や教職員から宇陀市に教室があって良かった。指導内容も子どもに合っており子どもが成長したとの声がある。小学校教諭もアドバイスを受けることで、より適切な指導が可能となり教室でも成長を感じているとの声がある。年々通級児童が増加し、指導時数が増え、また他校通級は放課後に集中し、曜日の希望も重なっているため指導時間の確保が難しい。平成27年度からは幼児の教育相談・指導は打ち切り、小学生の指導を優先している。 今後は、対象児童の教室に向き観察することで教職員へのアドバイスや情報共有ができるので、このまま継続して運営を行い、さまざまなニーズの子どもたちへの教育支援を保障していきたい。			分担金																																								
				使用料																																								
				国費																																								
				県費																																								
				市債																																								
				その他																																								
				一般財源	3,827																																							
				R2予算額	3,827																																							
R元 当初予算額	3,823																																											
R元 現計予算額	3,823																																											
増減額	4																																											
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況																																									
決算額又は決算見込額（千円）	2,514	3,423																																										
従事職員数【人工】	0.10	0.10																																										
人件費（人工×8,000千円）	800	800																																										
総事業費：人件費含む（千円）	3,314	4,223																																										
活動指標名	指導人数																																											
活動指標の算式	—																																											
活動指標の実績(見込)	29	単位	人	27	単位	人																																						
単位当たりコスト（円）	114,276		156,407																																									
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (4)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進																																											

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	就学援助事業（小学校）				
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	経済的な理由によって就学困難と認められる児童の保護者に必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	2	小学校費
					目	2	教育振興費
事業	1	本庁小学校教育振興費					
根拠条例等	宇陀市就学援助に関する要綱						
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実						
R2年度事業の概要	経済的理由によって就学が困難な生徒の解消を目的とする。 (単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)		
	項目	予算額	備考		分担金		
	特別支援教育就学奨励費	1,951	給食費・校外学習費・学用品費等		使用料		
	要保護児童就学援助	53	修学旅行費等		国費	1,091	
	準要保護児童就学援助費	7,172	給食費・校外学習費・学用品費等		県費		
	被災児童生徒就学援助費	95	給食費・校外学習費・学用品費等		市債		
	合計	9,271			その他		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	就学援助費を支給することによって、経済的負担を軽減し、児童の就学を支援し、安心して豊かな教育環境を整備する。				一般財源	8,180	
					R2予算額	9,271	
					R元 当初予算額	9,315	
					R元 現計予算額	9,315	
					増減額	▲ 44	
事業のコスト			平成30年度(実績)	令和元年度(見込)			
決算額又は決算見込額 (千円)			7,505	9,315			
従事職員数【人工】			0.17	0.17			
人件費 (人工×8,000千円)			1,360	1,360			
総事業費: 人件費含む (千円)			8,865	10,675			
活動指標名			支給人数				
活動指標の算式			-				
活動指標の実績(見込)			150	単位	人		
				146	単位		
単当たりコスト (円)			59,100		73,116		
			備考				
			<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (5)子ども達の就学の経済的支援				

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	部活動指導員配置事業				
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	教員の働き方改革 ・部活動指導にかかる時間を軽減し教材研究や生徒との面談等の時間確保 ・経験のない競技などの指導による心理的負担の軽減 部活動の質的向上				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	3	中学校費
					目	1	学校管理費
事業	1	本庁中学校管理費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 4-2-1 学校教育内容の充実						
R2年度事業の概要	部活動指導員旅費 1,850円×6人×12月 = 133,200円 会計年度任用職員報酬 1,527,552円 費用弁償 303,600円				財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し) ○教員の働き方改革 ・部活動指導にかかる時間を軽減し教材研究や生徒との面談等の時間確保 ・経験のない競技などの指導による心理的負担の軽減 部活動の質的向上 ・正しい理解に基づく技術の向上 ・生徒の能力に応じた適切な練習方法の導入 ・想定される事故・けがの未然防止				分担金		
使用料							
国費							
県費					1,220		
市債							
その他							
一般財源					745		
R2予算額					1,965		
R元 当初予算額	1,471						
R元 現計予算額	1,471						
増減額	494						
事業のコスト			平成30年度(実績)	令和元年度(見込)			
決算額又は決算見込額 (千円)	841		896				
従事職員数【人工】	0.10		0.10				
人件費 (人工×8,000千円)	800		800				
総事業費：人件費含む (千円)	1,641		1,696				
活動指標名	配置人数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	4	単位	人	5	単位	人	
単位当たりコスト (円)	410,250		339,200				
特定財源の状況			備考				
部活動指導員配置促進事業補助金 1,220千円			<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (3)部活動指導員配置事業				

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	通級指導教室（”ひだまり”教室）設置事業				
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	①通常の学級に在籍している子ども達の中で、ことばやコミュニケーション、学習、社会性に困難を抱えている子どもに応じた教育課程のもと支援を行う。 ②ことばやコミュニケーション、社会性に困難を抱えている生徒に、適切で専門的な指導（保護者や教職員に対しても）を行うことにより、その子の本来持っている力を十分に発揮し、生き生きとして社会生活を送れるように支援する。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	3	中学校費
					目	1	学校管理費
事業	11	通級指導教室費					
根拠条例等	学校教育法施行規則第140条、宇陀市通級指導教室設置要領						
総合計画	基本計画 4-2-1 学校教育内容の充実						
R2年度事業の概要	(単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)		
	科目	予算額	備考		分担金		
旅費	普通旅費	10	巡回指導旅費		使用料		
需用費	消耗品	100	消耗品		国費		
	燃料費	19	ひだまり教室灯油代		県費		
	修繕料	950	通級指導教室修理費用		市債		
役務費	通信運搬費	96	電話ネット通信料金		その他	1,606	
備品購入費	学校管理備品費	706	ひだまり教室備品代		一般財源	284	
負担金	各研究会負担金	9	研究会費他		R2予算額	1,890	
合計		1,890			R元		
事業の目標・成果 (これまでの成果,今後の見通し)	令和元年度に開室され、5月では1名だった通室者が、10月には7名となった。開室して初年度ということもあり7名全てが自校通級となっているが、今後は他校通級の増加も予想され、他校通級で保護者の送迎が難しい者等には巡回訪問での対応も予定している。					当初予算額	
						R元	
						現計予算額	
						増減額	1,890
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額 (千円)				ふるさと応援基金繰入金 1,606千円			
従事職員数【人工】				<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (4)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進			
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位		単位			
単位当たりコスト (円)							

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	就学援助事業（中学校）																																							
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																																					
事業の目的	経済的な理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。				区分 No.	区分名																																				
					款	9	教育費																																			
					項	3	中学校費																																			
					目	2	教育振興費																																			
事業	1	本庁中学校教育振興費																																								
根拠条例等	宇陀市修学援助に関する要綱																																									
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実																																									
R2年度事業の概要	経済的理由によって就学が困難な生徒の解消を目的とする。 (単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>予算額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別支援教育就学奨励費</td> <td>1,208</td> <td>給食費・校外学習費・学用品費等</td> </tr> <tr> <td>要保護生徒就学援助</td> <td>180</td> <td>修学旅行費等</td> </tr> <tr> <td>準要保護生徒就学援助費</td> <td>7,850</td> <td>給食費・校外学習費・学用品費等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,238</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				項目	予算額	備考	特別支援教育就学奨励費	1,208	給食費・校外学習費・学用品費等	要保護生徒就学援助	180	修学旅行費等	準要保護生徒就学援助費	7,850	給食費・校外学習費・学用品費等	合計	9,238		<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>688</td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>8,550</td></tr> <tr><td>R2予算額</td><td>9,238</td></tr> <tr><td>R元当初予算額</td><td>9,091</td></tr> <tr><td>R元現計予算額</td><td>9,091</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>147</td></tr> </table>		分担金		使用料		国費	688	県費		市債		その他		一般財源	8,550	R2予算額	9,238	R元当初予算額	9,091	R元現計予算額	9,091	増減額
項目	予算額	備考																																								
特別支援教育就学奨励費	1,208	給食費・校外学習費・学用品費等																																								
要保護生徒就学援助	180	修学旅行費等																																								
準要保護生徒就学援助費	7,850	給食費・校外学習費・学用品費等																																								
合計	9,238																																									
分担金																																										
使用料																																										
国費	688																																									
県費																																										
市債																																										
その他																																										
一般財源	8,550																																									
R2予算額	9,238																																									
R元当初予算額	9,091																																									
R元現計予算額	9,091																																									
増減額	147																																									
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	就学援助費を支給することによって、経済的負担を軽減し、生徒の就学を支援し、安心して豊かな教育環境を整備する。																																									
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																																					
決算額又は決算見込額 (千円)		7,154	9,091		要保護生徒援助費補助金 84千円																																					
従事職員数【人工】		0.17	0.17		特別支援教育就学奨励費補助金 604千円																																					
人件費 (人工×8,000千円)		1,360	1,360																																							
総事業費: 人件費含む (千円)		8,514	10,451																																							
活動指標名		支給人数																																								
活動指標の算式		—																																								
活動指標の実績(見込)		89	単位	人	81	単位	人																																			
単位当たりコスト (円)		95,663		129,025		備考																																				
						<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (5)子ども達の就学の経済的支援																																				

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	外国青年招致事業															
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算															
事業の目的	市内4中学校にALTを配置し、英語教育の普及を図り、国際視野を高める。		区分	No.	区分名													
			款	9	教育費													
			項	3	中学校費													
			目	3	外国青年招致事業費													
事業	1	外国青年招致事業費																
根拠条例等																		
総合計画	基本計画 4-2-1 学校教育内容の充実																	
R2年度事業の概要	財団法人自治体国際化協会の「語学指導等を行う外国人青年招致事業（JETプログラム）」から派遣されたALT（2名）を市内4中学校に配置する。 (単位:千円)		財源の内訳 (単位:千円)															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>8,120</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>503</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>9,233</td> </tr> </tbody> </table>		科 目	予算額	報酬	8,120	旅費	503	需用費	10	備品購入費	100	負担金、補助及び交付金	500	合 計	9,233	分担金	
科 目	予算額																	
報酬	8,120																	
旅費	503																	
需用費	10																	
備品購入費	100																	
負担金、補助及び交付金	500																	
合 計	9,233																	
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	授業でネイティブスピーカーを活用することにより、外国語教育が充実している。		使用料															
			国 費															
			県 費															
			市 債															
			その他															
			一般財源	9,233														
			R2予算額	9,233														
			R元 当初予算額	8,973														
R元 現計予算額	8,973																	
増減額	260																	
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)															
決算額又は決算見込額 (千円)		8,016	8,553															
従事職員数【人工】		0.20	0.20															
人件費 (人工×8,000千円)		1,600	1,600															
総事業費: 人件費含む (千円)		9,616	10,153															
活動指標名		配置人数																
活動指標の算式		—																
活動指標の実績(見込)		2	単位	人	2	単位	人											
単位当たりコスト (円)		4,808,000		5,076,500														
				特定財源の状況														
				備考														
				<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (4)学校教育における児童生徒の学習意欲の増進														

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	文化会館自主事業																																		
所管課	生涯学習課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																																		
事業の目的	市民の文化・芸術の向上に寄与することを目指すとともに生涯学習の充実を図る。 生涯学習である公民館活動とは別に、個性的で魅力ある自主事業や各種教室の開催を実施することで、多様化した趣味ニーズへの対応と文化・芸術の向上に寄与することを目指す。				区分 No.	区分名																															
					款	9	教育費																														
					項	5	社会教育費																														
					目	1	社会教育総務費																														
事業	21	文化会館費																																			
根拠条例等	宇陀市文化会館条例																																				
総合計画	基本計画 4-4-2 芸術・文化環境の充実																																				
R2年度事業の概要	文化会館利用者より問い合わせ、要望の多い映画鑑賞の機会を地域住民の皆様を提供するため、文化会館の自主事業として定期的に映画の上映を行う。 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>121</td> </tr> <tr> <td>自主事業委託料 (映画上映)</td> <td>440</td> </tr> <tr> <td>警備業務委託料</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>614</td> </tr> </tbody> </table>				項目	予算額	印刷製本費	121	自主事業委託料 (映画上映)	440	警備業務委託料	53	合計	614	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>440</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>174</td></tr> <tr><td>R2予算額</td><td>614</td></tr> <tr><td>R元 当初予算額</td><td>869</td></tr> <tr><td>R元 現計予算額</td><td>869</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>▲ 255</td></tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他	440	一般財源	174	R2予算額	614	R元 当初予算額	869	R元 現計予算額	869	増減額
項目	予算額																																				
印刷製本費	121																																				
自主事業委託料 (映画上映)	440																																				
警備業務委託料	53																																				
合計	614																																				
分担金																																					
使用料																																					
国費																																					
県費																																					
市債																																					
その他	440																																				
一般財源	174																																				
R2予算額	614																																				
R元 当初予算額	869																																				
R元 現計予算額	869																																				
増減額	▲ 255																																				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>本映画会を通じて、これまで来館する機会の少なかった利用者にもアピールし、生涯学習施設の利用が一層図られるよう啓発するほか、多様な価値観の中、市民のニーズに対応したイベントを開催する。</p> <p>【上映するコンテンツ】 ①一般向け映画 (邦画・洋画・アニメなど)、②子ども映画会から2回上映を行う。映画鑑賞代金として、1人あたり800円程度徴収する。</p>																																				
事業のコスト	平成30年度 (実績)	令和元年度 (見込)		特定財源の状況																																	
決算額又は決算見込額 (千円)		869		社会教育費雑入 440千円																																	
従事職員数【人工】		0.50																																			
人件費 (人工×8,000千円)		4,000																																			
総事業費：人件費含む (千円)		4,869																																			
活動指標名	集客率																																				
活動指標の算式	—																																				
活動指標の実績 (見込)		単位	71	単位	%																																
単位当たりコスト (円)																																					
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の振興 (2)文化会館自主事業																																				

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	宝くじ文化公演（オーケストラ演奏会）																												
所管課	生涯学習課（教育委員会事務局）		宇陀市一般会計予算																												
事業の目的	芸術文化鑑賞の機会を地域住民に提供するため、宝くじ文化公演事業を活用し、オーケストラ演奏会を開催する。		区分	No.	区分名																										
			款	9	教育費																										
			項	5	社会教育費																										
			目	1	社会教育総務費																										
事業	21	文化会館費																													
根拠条例等	宇陀市文化会館条例																														
総合計画	基本計画 4-4-2 芸術・文化環境の充実																														
R2年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>会場設営消耗品</td><td>102</td></tr> <tr><td>出演者・スタッフ飲料代</td><td>10</td></tr> <tr><td>飾花・花束代</td><td>11</td></tr> <tr><td>ピアノ調律手数料（スポット）</td><td>18</td></tr> <tr><td>広報誌折込料</td><td>18</td></tr> <tr><td>ローソンチケット新規口座登録手数料</td><td>66</td></tr> <tr><td>音響・照明スタッフ増員（2名）</td><td>55</td></tr> <tr><td>駐車場警備員費用（4名）</td><td>53</td></tr> <tr><td>著作権料</td><td>33</td></tr> <tr><td>自治総合センター負担金</td><td>365</td></tr> <tr><td>合計</td><td>731</td></tr> </tbody> </table>		(単位：千円)		項目	予算額	会場設営消耗品	102	出演者・スタッフ飲料代	10	飾花・花束代	11	ピアノ調律手数料（スポット）	18	広報誌折込料	18	ローソンチケット新規口座登録手数料	66	音響・照明スタッフ増員（2名）	55	駐車場警備員費用（4名）	53	著作権料	33	自治総合センター負担金	365	合計	731	財源の内訳（単位：千円）		
	(単位：千円)																														
項目	予算額																														
会場設営消耗品	102																														
出演者・スタッフ飲料代	10																														
飾花・花束代	11																														
ピアノ調律手数料（スポット）	18																														
広報誌折込料	18																														
ローソンチケット新規口座登録手数料	66																														
音響・照明スタッフ増員（2名）	55																														
駐車場警備員費用（4名）	53																														
著作権料	33																														
自治総合センター負担金	365																														
合計	731																														
事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	厳しい財政状況下では、オーケストラ公演を市単独で開催するのは難しい。 そこで、公演料、ポスター、チラシの作成費用等を自治総合センターが負担することにより、市民に通常より安価な値段設定（市価の半額）で本格的な音楽に触れる機会が創出できる。 加えて、生涯学習施設の利用が一層図られるよう啓発し、多様な価値観の中、市民のニーズに対応したイベントとする。		分担金																												
			使用料																												
			国費																												
			県費																												
			市債																												
			その他	730																											
			一般財源	1																											
			R2予算額	731																											
R元 当初予算額																															
R元 現計予算額																															
増減額	731																														
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況																												
決算額又は決算見込額（千円）			社会教育費雑入 730千円																												
従事職員数【人工】																															
人件費（人工×8,000千円）																															
総事業費：人件費含む（千円）																															
活動指標名																															
活動指標の算式																															
活動指標の実績（見込）		単位		単位	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の振興 (2)文化会館自主事業																										
単位当たりコスト（円）																															

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	公民館講座開設事業																																																
所管課		公民館	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																																														
事業の目的	社会教育法に基づき、宇陀市内の住民のために、実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種講座の開設を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。				区分 No.	区分名																																													
					款	9	教育費																																												
					項	5	社会教育費																																												
					目	2	公民館費																																												
根拠条例等		宇陀市公民館条例																																																	
総合計画		基本計画 4-3-1 生涯学習環境の充実																																																	
R2年度事業の概要	地域社会全体の活性化につなげていくための講座を開設する。				財源の内訳 (単位：千円)																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央公民館</td> <td>報償費(講師謝礼)</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>大宇陀分館</td> <td>報償費(講師謝礼)</td> <td>360</td> </tr> <tr> <td>菟田野分館</td> <td>報償費(講師謝礼)</td> <td>138</td> </tr> <tr> <td>榛原分館</td> <td>報償費(講師謝礼)</td> <td>274</td> </tr> <tr> <td>室生分館</td> <td>報償費(講師謝礼)</td> <td>368</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>1,320</td> </tr> </tbody> </table>				(単位：千円)			区分	内容	金額	中央公民館	報償費(講師謝礼)	180	大宇陀分館	報償費(講師謝礼)	360	菟田野分館	報償費(講師謝礼)	138	榛原分館	報償費(講師謝礼)	274	室生分館	報償費(講師謝礼)	368	合計		1,320	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>1,320</td></tr> <tr><td>R2予算額</td><td>1,320</td></tr> <tr><td>R元 当初予算額</td><td>1,316</td></tr> <tr><td>R元 現計予算額</td><td>1,316</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>4</td></tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他		一般財源	1,320	R2予算額	1,320	R元 当初予算額	1,316	R元 現計予算額	1,316	増減額
(単位：千円)																																																			
区分	内容	金額																																																	
中央公民館	報償費(講師謝礼)	180																																																	
大宇陀分館	報償費(講師謝礼)	360																																																	
菟田野分館	報償費(講師謝礼)	138																																																	
榛原分館	報償費(講師謝礼)	274																																																	
室生分館	報償費(講師謝礼)	368																																																	
合計		1,320																																																	
分担金																																																			
使用料																																																			
国費																																																			
県費																																																			
市債																																																			
その他																																																			
一般財源	1,320																																																		
R2予算額	1,320																																																		
R元 当初予算額	1,316																																																		
R元 現計予算額	1,316																																																		
増減額	4																																																		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	令和元年度受講者数(受講者数) ①市民教養講座 84人 ②入門講座 58人 ③シニア学級 199人 ④子ども学級 45人 ⑤パッチワーク教室 91人 ⑥背骨コンディショニング教室 564人 ⑦手編み教室 63人 ⑧英会話教室 140人 ⑨陶芸教室 120人 ⑩身体リセットヨガ教室 510人 ⑪身近な野草と健康料理教室 138人 合計 2,012人																																																		
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																																														
決算額又は決算見込額(千円)		933	1,316																																																
従事職員数【人工】		5.00	5.00																																																
人件費(人工×8,000千円)		40,000	40,000																																																
総事業費：人件費含む(千円)		40,933	41,316																																																
活動指標名		参加者数																																																	
活動指標の算式		総コスト/参加人数																																																	
活動指標の実績(見込)		1,585	単位	人	2,012	単位	人																																												
単位当たりコスト(円)		25,825		20,535		備考																																													
						<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 3.多様な学びの場の整備・充実 (1)公民館講座開設事業																																													

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	子どもフェスタ実行委員会補助金事業				
所管課	生涯学習課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	遊び体験を通じて仲間づくりや参加者の交流を深めるとともに、豊かな感性を育み、未来を担う宇陀市の子どもたちの健全育成に努める。		区分	No.	区分名		
			款	9	教育費		
			項	5	社会教育費		
			目	3	青少年活動費		
事業	1	青少年活動費（子どもフェスタ実行委員会補助金事業）					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 4-3-1 生涯学習環境の充実						
R2年度事業の概要	実行委員会補助金 850千円		財源の内訳 (単位：千円)				
			分担金				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	子どもたちにより多くの遊び体験の場や交流の機会を提供し、規範意識や仲間意識を醸成するとともに、市内の子ども達が一堂に会する機会を設け宇陀市の一体感を醸成する。		使用料				
			国費				
	県費						
	市債						
	その他						
	一般財源	850					
	R2予算額	850					
	R元 当初予算額	850					
R元 現計予算額	850						
増減額							
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)		849	847				
従事職員数【人工】		0.30	0.30				
人件費 (人工×8,000千円)		2,400	2,400				
総事業費：人件費含む (千円)		3,249	3,247				
活動指標名		参加者数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		1,560	単位	人	1,312	単位	人
単位当たりコスト (円)		2,083		2,475		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 3.多様な学びの場の整備・充実 (2)“宇陀子どもフェスタ2020”開催費

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	学校・地域パートナーシップ事業				
所管課	生涯学習課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	青少年の規範意識や社会性の低下の要因として、親子のふれあいや信頼関係の希薄化、家庭や地域の教育機能の低下等が考えられるため、学校、家庭、地域が一体となり、地域ぐるみで子育てをする体制を構築することでこれらを解消し、子ども自身の力を伸ばし、青少年の健全育成と地域の連帯、ふれあいを深めることを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	3	青少年活動費
事業	102	青少年活動費（学校・地域パートナーシップ事業）					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 4-3-2 地域の教育力の醸成						
R2年度事業の概要	子ども活動支援事業 放課後子ども教室事業 地域未来塾事業				財源の内訳 (単位：千円)		
	●地域学校協働活動事業 4中学校・6小学校 登下校安全指導・環境整備等 ●放課後子ども教室 4中学校・6小学校区 平和学習、工作教室、文化体験 等 未来を担う子どもたちを健やかに育むために、地域全体で教育に取り組む体制をつくり、地域全体の教育力の向上を目指す。 ●地域未来塾（土曜教室・放課後学習） 市内小学校6校において、放課後学習を行い、学習能力向上を目指す。				分担金 使用料 国費 県費 3,019 市債 その他 一般財源 1,512 R2予算額 4,531 R元 当初予算額 4,599 R元 現計予算額 4,599 増減額 ▲ 68		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)							
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況			
決算額又は決算見込額 (千円)	2,561	2,600		学校、地域パートナーシップ事業補助金 3,019千円			
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費 (人工×8,000千円)	800	800					
総事業費：人件費含む (千円)	3,361	3,400					
活動指標名	学習支援実施率						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	80	単位	%	80	単位 %		
単位当たりコスト (円)	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 3.多様な学びの場の整備・充実 (3)学校・地域パートナーシップ事業						

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	指定文化財保存修理等助成事業								
所管課	文化財課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算								
事業の目的	市内全域の国・県市指定文化財の保護事業として保存修理、設備点検環境整備事業等を実施した団体に補助金の交付を行い指定文化財の保護を図る。			区分 No.	区分名						
				款	9	教育費					
				項	5	社会教育費					
				目	4	文化財保護費					
事業	1	本庁文化財保護費									
根拠条例等	宇陀市文化財保護条例、宇陀市文化財保存事業費補助金交付要綱										
総合計画	基本計画 3-1-1 文化財の保護・活用										
R2年度事業の概要	指定文化財所有者の防災設備点検、環境整備、保存修理の経費軽減を図る。 (単位：千円) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金・補助金</td> <td>4,250</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,250</td> </tr> </tbody> </table>			科目	予算	負担金・補助金	4,250	合計	4,250	財源の内訳 (単位：千円)	
				科目	予算						
負担金・補助金	4,250										
合計	4,250										
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	指定文化財の管理、修理、復旧、公開、調査、その他文化財の保存及び防犯上緊急の措置を講じる為の経費(国費・県費を控除した額)を補助し、歴史的価値の高い指定文化財施設の保護を図る。			分担金							
				使用料							
				国費							
				県費							
				市債							
				その他							
				一般財源	4,250						
				R2予算額	4,250						
R元 当初予算額	4,198										
R元 現計予算額	4,198										
増減額	52										
事業のコスト			平成30年度(実績)	令和元年度(見込)							
決算額又は決算見込額 (千円)			8,133	6,031							
従事職員数【人工】			0.20	0.20							
人件費 (人工×8,000千円)			1,600	1,600							
総事業費：人件費含む (千円)			9,733	7,631							
活動指標名			事業実施指定文化財								
活動指標の算式			補助文化財数								
活動指標の実績(見込)			17	単位	件						
単位当たりコスト (円)			572,529	17	単位						
				件							
			448,882								
			特定財源の状況								
			備考								
			<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用 (2) 歴史的・文化的資源の保存整備								

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	民俗文化財伝承事業							
所管課	文化財課	(教育委員会事務局)			宇陀市一般会計予算					
事業の目的	県・市指定文化財の伝承活動に対して、補助金交付を行う。			区分 No.	区分名					
				款	9	教育費				
				項	5	社会教育費				
				目	4	文化財保護費				
事業	1	本庁文化財保護費								
根拠条例等	宇陀市文化財保護条例、宇陀市文化財保存事業費補助金交付要綱									
総合計画	基本計画 3-1-2 歴史・文化資源の整備と充実									
R2年度事業の概要	各地域の歴史、風土の中で育まれた伝統文化や祭り、民俗行事、郷土芸能等の保存又は後継者育成を担っている団体に、活動補助金を交付する。 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金・補助金</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>180</td> </tr> </tbody> </table>			科目	予算	負担金・補助金	180	合計	180	分担金
科目	予算									
負担金・補助金	180									
合計	180									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	文化財愛護団体への活動補助金により伝承事業が継続されている。 ・市指定文化財 「大野のいさめ踊り」 「田口水分神社の獅子舞」 ・県指定文化財 「野依のオンダ」 「平尾のオンダ」 「室生の獅子神楽」 「龍口の獅子舞」			使用料						
				国費						
				県費						
				市債						
				その他						
				一般財源	180					
				R2予算額	180					
				R元 当初予算額	180					
R元 現計予算額	180									
増減額										
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況						
決算額又は決算見込額 (千円)	90	180								
従事職員数【人工】	0.10	0.10								
人件費 (人工×8,000千円)	800	800								
総事業費：人件費含む (千円)	890	980								
活動指標名	事業実施指定文化財				備考					
活動指標の算式	補助文化財数									
活動指標の実績(見込)	3	単位	件	6		単位	件			
単位当たりコスト (円)	296,667		163,333							
<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用 (2) 歴史的・文化的資源の保存整備										

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定天然記念物保存事業 向淵スズラン群落再生事業			
所管課	文化財課	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	室生向淵にあるスズランの自生群落は、国の天然記念物に指定されている。 当該天然記念物保存管理計画に基づき管理目標を定めて観察と管理を行うとともに、一般来訪者に公開し豊かな自然を体験してもらおう。		区分 No.	区分名		
			款	9	教育費	
			項	5	社会教育費	
			目	4	文化財保護費	
事業	3	天然記念物保存事業費				
根拠条例等	文化財保護法					
総合計画	基本計画 5-1-1 自然環境の保全・活用					
R2年度事業の概要	向淵スズラン群落再生事業指導委員会の指導の下に、文化庁文化財調査官の現地指導、スズラン現状調査、増殖試験等の事業を実施する。 (単位：千円)		財源の内訳 (単位：千円)			
			分担金			
			使用料			
			国費			
			県費			
			市債			
			その他			
			一般財源	591		
			R2予算額	591		
			R元 当初予算額	597		
			R元 現計予算額	597		
			増減額	▲ 6		
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	454	597				
従事職員数【人工】	0.10	0.10				
人件費 (人工×8,000千円)	800	800				
総事業費：人件費含む (千円)	1,254	1,397				
活動指標名	現年自生株数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	46,000	単位	株	41,000	単位 株	
単位当たりコスト (円)	27		34			
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 1. 豊かな自然環境の保全・活用 (1) 天然記念物保護・再生事業					

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定特別天然記念物オオサンショウウオ保護事業				
所管課		文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市内のオオサンショウウオが棲息している場所は、現在までのところ、室生ダムより下流の宇陀川、室生川、大野川、深谷川、滝谷川、阿清水川、内牧川などで確認されている。平成24年度からは、三重県教育委員会・奈良県教育委員会が策定した「特別天然記念物オオサンショウウオ保護管理指針」に基づき、保護調査を実施している。オオサンショウウオの状況を記録した台帳を作成し、マイクロチップを挿入、DNA鑑定後、日本産であれば、再び元の河川に放流し、固有種の存続に努める。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	4	文化財保護費
事業	3	天然記念物保存事業費					
根拠条例等	文化財保護法						
総合計画	基本計画 5-1-1 自然環境の保全・活用						
R2年度事業の概要	オオサンショウウオの棲息が確認されている室生ダムより下流の宇陀川、室生川、大野川、深谷川、滝谷川、阿清水川、内牧川を中心として計画的に保護調査(分布調査・棲息生育調査)を実施する。DNA鑑定後、日本産であれば、再び元の河川に放流し、中国産・雑種である場合は、一時保護を行い、河川には放流しないこととする。				(単位：千円) 科目 予算 報償費 31 旅費 12 需用費 20 役務費 3 委託料 2,100 使用料 9 負担金・補助金 9 合計 2,184		
					財源の内訳 (単位：千円) 分担金 使用料 国費 1,073 県費 322 市債 その他 一般財源 789 R2予算額 2,184 R元 当初予算額 2,057 R元 現計予算額 2,057 増減額 127		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	宇陀市内の特別天然記念物オオサンショウウオ(日本産)の保護を行うとともに、各調査個体の基礎資料の蓄積を図り、市民等に市内の河川に特別天然記念物オオサンショウウオ(日本産)が棲息することを周知し、保護活動を市民レベルとなるよう誘導する。 計画的に保護調査を実施することにより、宇陀市内のオオサンショウウオの棲息状況を明らかにし、中国産・雑種のオオサンショウウオを別施設(名張市に委託)で一時保護するとともに、日本産のオオサンショウウオの保護対策を講じる資料を収集する。 宇陀市内では、これまでに583個体のオオサンショウウオを確認しており、今後の調査により、さらにその個体総数は増加するものと予想される。						
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)				
決算額又は決算見込額(千円)		2,024	2,057				
従事職員数【人工】		0.10	0.10				
人件費(人工×8,000千円)		800	800				
総事業費：人件費含む(千円)		2,824	2,857				
活動指標名		保護捕獲個体数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		54	単位	個体	70	単位	個体
単位当たりコスト(円)		52,296		40,814			
特定財源の状況		天然記念物調査再生事業費 補助金(国) 1,073千円 (県) 322千円					
備考		<予算案重点事業> 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 1. 豊かな自然環境の保全・活用 (1) 天然記念物保護・再生事業					

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定天然記念物保存事業カザグルマ自生地再生事業										
所管課		文化財課	(教育委員会事務局)			宇陀市一般会計予算							
事業の目的	大宇陀小附所在の「カザグルマ自生地」は、自生地の北限として、貴重である。平成28年度に生育環境の整備を図り、カザグルマ個体群の調査を実施した。事業を継続して行い、個体群の保護に努める。 当該天然記念物は、管理目標を定めて観察と管理を行うとともに、一般来訪者に公開し豊かな自然を体験してもらう。						区分 No.	区分名					
							款	9	教育費				
							項	5	社会教育費				
							目	4	文化財保護費				
事業	3	天然記念物保存事業費											
根拠条例等	文化財保護法												
総合計画	基本計画 5-1-1 自然環境の保全・活用												
R2年度事業の概要	カザグルマの生育環境の維持に努めるとともに、個体群のモニタリング調査を実施し、個体管理を行う。 (単位：千円)						財源の内訳 (単位：千円)						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>220</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>220</td> </tr> </tbody> </table>						科目	予算	委託料	220	合計	220	分担金
科目	予算												
委託料	220												
合計	220												
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	カザグルマのモニタリング調査は、継続して行っており、今後も各個体が生育するよう周辺環境を改善し、個体数の回復と増殖を図り、安定した植生管理を行う。						使用料						
							国費						
							県費						
							市債						
							その他						
							一般財源	220					
							R2予算額	220					
							R元 当初予算額	220					
R元 現計予算額	220												
増減額													
事業のコスト			平成30年度(実績)	令和元年度(見込)			特定財源の状況						
決算額又は決算見込額 (千円)			141	220									
従事職員数【人工】			0.10	0.10									
人件費 (人工×8,000千円)			800	800									
総事業費：人件費含む (千円)			941	1,020									
活動指標名			現年自生個体数										
活動指標の算式			—										
活動指標の実績(見込)			18	単位	個体	41	単位	個体					
単位当たりコスト (円)			52,278			24,878							
						備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 1. 豊かな自然環境の保全・活用 (1) 天然記念物保護・再生事業							

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	重要伝統的建造物群保存地区保存事業																																							
所管課		文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																																					
事業の目的	宇陀市松山重伝建地区の歴史的町並みの特性を回復、維持するため、重伝建審議会にてその方策を検討し、伝建地区内の重要な構成要素である伝統的建造物(伝建物)の「修理」、及びそれ以外の建造物(非伝建物)の「修景」に対して補助金の交付を行い、修理と修景を共に推進することにより、町並みの価値を維持し、高めることを目的とし、併せて地区内に暮らす人の命と文化財的価値を守るため防災施設等の整備も行う。これらをもって市民が誇りと愛着をもったまちづくりの実行に資することを目的とする。			区分 No.	区分名																																					
				款	9	教育費																																				
				項	5	社会教育費																																				
				目	4	文化財保護費																																				
事業	21	まちなみ保存整備事業費																																								
根拠条例等	文化財保護法、宇陀市松山地区伝統的建造物群保存地区保存条例、宇陀市松山地区伝統的建造物群保存地区補助金交付要綱																																									
総合計画	基本計画 3-1-1 文化財の保護・活用																																									
R2年度事業の概要	令和2年度は、町家等の「修理」に対する補助8件を実施する。 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>135</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>660</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>使用料・賃借料</td> <td>348</td> </tr> <tr> <td>負担金・補助金</td> <td>21,050</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>22,261</td> </tr> </tbody> </table>			科目	予算	報酬	56	旅費	135	需用費	660	役務費	12	使用料・賃借料	348	負担金・補助金	21,050	合計	22,261	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>13,652</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>2,101</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>6,508</td> </tr> <tr> <td>R2予算額</td> <td>22,261</td> </tr> <tr> <td>R元 当初予算額</td> <td>29,924</td> </tr> <tr> <td>R元 現計予算額</td> <td>28,439</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 7,663</td> </tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費	13,652	県費	2,101	市債		その他		一般財源	6,508	R2予算額	22,261	R元 当初予算額	29,924	R元 現計予算額	28,439	増減額
科目	予算																																									
報酬	56																																									
旅費	135																																									
需用費	660																																									
役務費	12																																									
使用料・賃借料	348																																									
負担金・補助金	21,050																																									
合計	22,261																																									
分担金																																										
使用料																																										
国費	13,652																																									
県費	2,101																																									
市債																																										
その他																																										
一般財源	6,508																																									
R2予算額	22,261																																									
R元 当初予算額	29,924																																									
R元 現計予算額	28,439																																									
増減額	▲ 7,663																																									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>宇陀松山重要伝統的建造物群保存地区(重伝建地区)は、奈良県下の3ヶ所のうちの一つであり、昭和戦前に建築された建築物が数多く残り、「商家町」としての貴重な歴史的景観を形成している。この歴史的景観を後世に引き継ぐとともに、宇陀松山城跡と伝建地区を一体的に捉えて整備することにより、当該地域のみならず宇陀市の活性化に資することを目的とする。</p> <p>建物が再生される過程を見た施主や周囲の住民からの評判も良く、修理相談件数も年々増加している状況にある。また、上欄の事業概要の他にも、折に触れて先進地研修やまちづくり講座等を開催して住民への啓発活動を行っているため、本事業に対する住民の理解は高い。</p>																																									
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																																						
決算額又は決算見込額 (千円)	31,517	26,692		重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金																																						
従事職員数【人工】	1.00	1.00		(国) 13,652千円																																						
人件費 (人工×8,000千円)	8,000	8,000		(県) 2,101千円																																						
総事業費：人件費含む (千円)	39,517	34,692																																								
活動指標名	事業実施率																																									
活動指標の算式	単年度事業実施件数/単年度計画件数																																									
活動指標の実績(見込)	100	単位	%	100	単位																																					
単位当たりコスト (円)	395,170		346,920																																							
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用 (2) 歴史的・文化的資源の保存整備																																									

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀松山重要伝統的建造物群防災事業							
所管課	文化財課	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算							
事業の目的	宇陀市松山伝統的建造物群保存地区は、木造の町家が通り沿いに連続し、城下町から商家町へと発展した歴史的風致を維持している地区である。住民の生命・身体及び財産を災害から守ることを基本方針として、歴史的な景観を活かしたまちづくりを推進するため、防災事業を推進する。			区分 No.	区分名					
				款	9	教育費				
				項	5	社会教育費				
				目	4	文化財保護費				
事業	21	まちなみ保存整備事業費								
根拠条例等	文化財保護法、宇陀市松山地区伝統的建造物群保存地区保存条例、宇陀市松山地区伝統的建造物群保存地区補助金交付要綱									
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立									
R2年度事業の概要	令和2年度は、防災機器として小型操法ポンプ3台の整備を実施する。			財源の内訳 (単位：千円)						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>備品購入費</td> <td>2,477</td> </tr> </tbody> </table>			(単位：千円)		科目	予算	備品購入費	2,477	分担金
(単位：千円)										
科目	予算									
備品購入費	2,477									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	宇陀松山伝統的建造物群保存地区(重伝建地区)は、奈良県下の3ヶ所のうちの一つであり、昭和戦前に建築された建築物が数多く残り、「商家町」としての貴重な歴史的景観を形成している。この歴史的景観を災害から守るため、平成27年度・平成28年度で防災計画を策定した。地域住民との防災計画検討会を開催し協議しながら整備方針を検討し実施している。 平成30年度・令和元年度で重伝建地区に初期消火に有効として消火器87基を設置した。			使用料						
				国費	1,610					
				県費	247					
				市債						
				その他						
				一般財源	620					
				R2予算額	2,477					
				R元 当初予算額						
R元 現計予算額										
増減額	2,477									
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況							
決算額又は決算見込額 (千円)	/		重要伝統的建造物群保存地区 保存事業費補助金							
従事職員数【人工】			(国) 1,610千円							
人件費 (人工×8,000千円)			(県) 247千円							
総事業費：人件費含む (千円)										
活動指標名										
活動指標の算式										
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現 (21)松山重要伝統的建造物群 防災事業					
単位当たりコスト (円)										

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	町家公開活用施設整備事業																																				
所管課		文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																																		
事業の目的	国道赤砂利交差点から松山地区への入口に位置する町家を活用し、宇陀松山城跡・松山伝建地区の情報を一覧できる機能を備えた観光の拠点施設を整備する。道の駅から見える範囲に歴史的建造物を見せて、町なみの存在を知らせることができ、来館者には伝建地区を始め宇陀松山城跡への誘導が可能となる。散策前の予備知識を得られ、休息なども可能なことから、来訪者への便宜を図ることが出来、来訪者の満足度を高め、リピーター獲得への期待が出来る。				区分 No.	区分名																																	
	款	9	教育費		目	4	文化財保護費																																
	項	5	社会教育費		事業	21	まちなみ保存整備事業費																																
	目	4	文化財保護費																																				
根拠条例等	文化財保護法、宇陀市松山地区伝統的建造物群保存地区保存条例																																						
総合計画	基本計画 3-1-2 歴史・文化資源の整備と充実																																						
R2年度事業の概要	令和2年度も、赤砂利交差点の角に建つ町家の改修工事を行う。 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>1,696</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>36,868</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>負担金・補助金</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>39,658</td> </tr> </tbody> </table>				科目	予算	委託料	1,696	工事請負費	36,868	備品購入費	1,000	負担金・補助金	94	合計	39,658	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>23,137</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>3,559</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>12,900</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>▲ 938</td> </tr> <tr> <td>R2予算額</td> <td>39,658</td> </tr> <tr> <td>R元 当初予算額</td> <td>46,732</td> </tr> <tr> <td>R元 現計予算額</td> <td>10,496</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 7,074</td> </tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費	23,137	県費	3,559	市債	12,900	その他	1,000	一般財源	▲ 938	R2予算額	39,658	R元 当初予算額	46,732	R元 現計予算額	10,496	増減額
科目	予算																																						
委託料	1,696																																						
工事請負費	36,868																																						
備品購入費	1,000																																						
負担金・補助金	94																																						
合計	39,658																																						
分担金																																							
使用料																																							
国費	23,137																																						
県費	3,559																																						
市債	12,900																																						
その他	1,000																																						
一般財源	▲ 938																																						
R2予算額	39,658																																						
R元 当初予算額	46,732																																						
R元 現計予算額	10,496																																						
増減額	▲ 7,074																																						
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	・松山地区を訪れた来訪者への便宜 ・地元業者の工事による仕事の創出 町家はつし2階建てであることから、1階部分を来訪者への情報提供や掲示スペース及び休憩スペースとし、宇陀市観光協会やボランティアガイドなどが活用することにより、来訪者へのサービスの向上と市内の団体の活性化を図ることが出来る。																																						
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																																		
決算額又は決算見込額 (千円)			9,800		重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金																																		
従事職員数【人工】			0.50		(国) 23,137千円																																		
人件費 (人工×8,000千円)			4,000		(県) 3,559千円																																		
総事業費：人件費含む (千円)			13,800		合併特例債 12,900千円																																		
活動指標名		進捗率				ふるさと応援基金繰入金 1,000千円																																	
活動指標の算式		現年度事業費／全体事業費				備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用 (2) 歴史的・文化的資源の保存整備																																	
活動指標の実績(見込)			単位	20	単位			%																															
単位当たりコスト (円)			690,000																																				

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定史跡宇陀松山城跡保存整備事業				
所管課		文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	平成18年7月に国の史跡指定を受けた「宇陀松山城跡」は、中世の秋山氏の築城に始まり、豊臣政権下では大和郡山城、高取城と並んで大和支配の拠点とされてきた。城跡は近世初頭の城割りと呼ばれる廃城とその時期や内容が一体として把握できる非常に希な事例である。この城跡を保存すると共に、宇陀市に存する貴重な歴史遺産として来訪者に公開するため城跡へのアクセス道路も完了し、今後は当該地域はもとより宇陀市の活性化の一助となる。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	4	文化財保護費
事業	23	史跡宇陀松山城跡整備事業					
根拠条例等	文化財保護法						
総合計画	基本計画 3-1-2 歴史・文化資源の整備と充実						
R2年度事業の概要	宇陀松山城跡の史跡指定地の拡大と公有化に向けた準備経費。				財源の内訳 (単位：千円)		
	<p>宇陀市内には中世に宇陀三将と呼ばれる澤氏、芳野氏、秋山氏の居城跡があるが、詳細な調査が実施され史跡指定されているのは当該松山城跡だけである。これを宇陀市のシンボルの一つとして活用することにより、宇陀市の活性化に資することを目標とする。</p> <p>平成18年7月に国史跡指定を受け面積は67,667㎡と広大であり、そのうち総石垣つくりの約22,450㎡の公有化を実施している。整備範囲は公有地化を行った範囲を中心に、城跡への登城道部分を対象としている。</p> <p>平成29年に史跡宇陀松山城跡は「続日本100名城」に選定されたが、台風21号の豪雨により城跡の法面が大きく崩落したため、災害復旧事業を優先し進めていく。</p> <p>城跡の保全のため、史跡指定地の拡大を行い私有地の公有化を図っていく。</p>				分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	96	
					R2予算額	96	
					R元 当初予算額	3,577	
				R元 現計予算額	3,577		
				増減額	▲ 3,481		
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)		2,440	3,577				
従事職員数【人工】		0.20	0.20				
人件費 (人工×8,000千円)		1,600	1,600				
総事業費：人件費含む (千円)		4,040	5,177				
活動指標名		整備率					
活動指標の算式		単年度整備面積/目標整備面積					
活動指標の実績(見込)		1	単位	%	備考		
単位当たりコスト (円)		4,040,000	1	単位		%	
					<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用 (2) 歴史的・文化的資源の保存整備		

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定史跡森野旧薬園保護事業																																			
所管課		文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																																	
事業の目的	享保14年(1729年)、幕府から官園において栽培していた貴重な種苗を下付され、これを植えたことによって、薬園がはじまる。大正15年国史跡に指定され、史跡地内には桃岳庵や石水亭などの建造物も遺存し、薬園としての旧態が良く保たれている。しかし、近年は、周辺部に杉や竹などが繁茂し、環境の悪化が進み、建造物の傷みも著しい。また、薬草畑の一部では、管理が行き届かない場所も認められ、荒廃が進行しつつあるため、当園の適切な保存・管理を行うため、保存活用計画書に沿った保護事業を行う。			区分 No.	区分名																																	
				款	9	教育費																																
				項	5	社会教育費																																
				目	4	文化財保護費																																
事業	26	史跡森野旧薬園整備事業費																																				
根拠条例等	文化財保護法																																					
総合計画	基本計画 3-1-2 歴史・文化資源の整備と充実																																					
R2年度事業の概要	平成29年度に作成された、史跡森野旧薬園保存活用計画書により、保存対策を講じることとなった史跡地内の賽郭祠堂(さいかくしどう)の保存修理事業と獣害防止策の設置事業を実施する。 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,159</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,282</td> </tr> </tbody> </table>			科目	予算	報償費	49	旅費	70	需用費	4	委託料	3,159	合計	3,282	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>1,641</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>984</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>421</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>236</td> </tr> <tr> <td>R2予算額</td> <td>3,282</td> </tr> <tr> <td>R元 当初予算額</td> <td>14,477</td> </tr> <tr> <td>R元 現計予算額</td> <td>14,477</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 11,195</td> </tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費	1,641	県費	984	市債		その他	421	一般財源	236	R2予算額	3,282	R元 当初予算額	14,477	R元 現計予算額	14,477	増減額
科目	予算																																					
報償費	49																																					
旅費	70																																					
需用費	4																																					
委託料	3,159																																					
合計	3,282																																					
分担金																																						
使用料																																						
国費	1,641																																					
県費	984																																					
市債																																						
その他	421																																					
一般財源	236																																					
R2予算額	3,282																																					
R元 当初予算額	14,477																																					
R元 現計予算額	14,477																																					
増減額	▲ 11,195																																					
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	国史跡森野旧薬園の保全と活用を図るため、国史跡森野旧薬園の保存活用計画を策定したことにより、適正な保存整備・活用事業を行うことが出来ることとなった。 保存整備事業を計画的に実施し史跡の保全と活用を図る。			特定財源の状況 史跡森野旧薬園保存整備事業費補助金 (国) 1,641千円 (県) 984千円 雑入 421千円																																		
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用 (2) 歴史的・文化的資源の保存整備																																	
決算額又は決算見込額 (千円)		18,415	10,614																																			
従事職員数【人工】		0.10	0.10																																			
人件費 (人工×8,000千円)		800	800																																			
総事業費：人件費含む (千円)		19,215	11,414																																			
活動指標名		整備計画進捗率																																				
活動指標の算式		計画書進捗/保存管理全体計画																																				
活動指標の実績(見込)		30	単位	%	20	単位	%																															
単位当たりコスト (円)		640,500		570,700																																		

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	子ども読書活動推進事業																																				
所管課		図書館	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																																		
事業の目的	宇陀市子ども読書活動推進計画に基づき保育所、幼稚園等や小中学校との連絡会議及びボランティアネットワーク会議の充実により、図書館と各機関との連携を密にし、子どもと本の出会いを促し、子ども達の学力向上に寄与する方向に導く。				区分 No.	区分名																																	
					款	9	教育費																																
					項	5	社会教育費																																
					目	5	図書館費																																
事業	1	図書館費																																					
根拠条例等	宇陀市教育大綱 基本方針 地域全体で子育てを・確かな学力、規範意識、体力の向上																																						
総合計画	基本計画 4-3-2 地域の教育力の醸成																																						
R2年度事業の概要	(単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講師謝礼</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>ポスト回収業務委託料</td> <td>347</td> </tr> <tr> <td>図書館フェスティバル事業委託料</td> <td>220</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>696</td> </tr> </tbody> </table>				科目	予算額	講師謝礼	30	印刷製本費	99	ポスト回収業務委託料	347	図書館フェスティバル事業委託料	220	合計	696	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>696</td> </tr> <tr> <td>R2予算額</td> <td>696</td> </tr> <tr> <td>R元 当初予算額</td> <td>921</td> </tr> <tr> <td>R元 現計予算額</td> <td>921</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 225</td> </tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他		一般財源	696	R2予算額	696	R元 当初予算額	921	R元 現計予算額	921	増減額
科目	予算額																																						
講師謝礼	30																																						
印刷製本費	99																																						
ポスト回収業務委託料	347																																						
図書館フェスティバル事業委託料	220																																						
合計	696																																						
分担金																																							
使用料																																							
国費																																							
県費																																							
市債																																							
その他																																							
一般財源	696																																						
R2予算額	696																																						
R元 当初予算額	921																																						
R元 現計予算額	921																																						
増減額	▲ 225																																						
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>子どもと子育て世代の利用者を対象に、絵本ライブを核としておはなし会・映画会・折り紙教室・リサイクル本等のイベントを「図書館フェスティバル」として同日開催し、図書館の新たな魅力発信することで、本に親しみさらに読書習慣取得へと導く。</p> <p>公共図書館システムと各小中学校の図書システムの連携により、児童生徒の読書機会の充実を図り、公共図書館の蔵書の有効活用を促す。</p> <p>保育所、幼稚園等や小中学校への読書支援・技術支援を拡充し、読書活動の推進を図る。</p>																																						
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																																		
決算額又は決算見込額 (千円)		853	921																																				
従事職員数【人工】		3.00	3.00																																				
人件費 (人工×8,000千円)		24,000	24,000																																				
総事業費：人件費含む (千円)		24,853	24,921																																				
活動指標名		団体貸出冊数																																					
活動指標の算式		事業費/団体貸出冊数																																					
活動指標の実績(見込)		50	単位	円/冊	68	備考																																	
単位当たりコスト (円)		497,060			366,485																																		
		<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 3.多様な学びの場の整備・充実 (4) 子ども読書活動推進事業																																					

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	人権教育関係事業																																												
所管課		人権推進課	(市民環境部)		宇陀市一般会計予算																																										
事業の目的	地域、家庭、職場、学校、その他の様々な場を通じて、市民がその発達段階に応じ、人権尊重の理念に対する理解を深め、これを体得することができるよう、多様な機会の提供、効果的な手法を採用し、人権教育・人権啓発事業を行い、人権が尊重される社会の実現を目指す。				区分 No.	区分名																																									
					款	9	教育費																																								
					項	5	社会教育費																																								
					目	7	人権教育推進費																																								
事業	1	人権教育推進費																																													
根拠条例等	「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」、「宇陀市部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消の推進に関する条例。」等																																														
総合計画	基本計画 4-1-1 人権尊重の社会づくり																																														
R2年度事業の概要	(単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																																										
	<table border="1"> <tr><td>・会計年度任用職員人件費</td><td>3,148</td></tr> <tr><td>・人権セミナー講師謝礼</td><td>80</td></tr> <tr><td>・各種事業消耗品、団体機関誌等購読料</td><td>86</td></tr> <tr><td>・旅費、事業案内通知</td><td>24</td></tr> <tr><td>・研修会参加バス運行業務委託料</td><td>47</td></tr> <tr><td>・教材用視聴覚教材購入費</td><td>160</td></tr> <tr><td>・各種研修会等参加負担金</td><td>69</td></tr> <tr><td>・市人権教育推進協議会補助金</td><td>2,798</td></tr> <tr><td>・関係機関団体負担金、分担金</td><td>45</td></tr> <tr><td>合計</td><td>6,457</td></tr> </table>				・会計年度任用職員人件費	3,148	・人権セミナー講師謝礼	80	・各種事業消耗品、団体機関誌等購読料	86	・旅費、事業案内通知	24	・研修会参加バス運行業務委託料	47	・教材用視聴覚教材購入費	160	・各種研修会等参加負担金	69	・市人権教育推進協議会補助金	2,798	・関係機関団体負担金、分担金	45	合計	6,457	<table border="1"> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td>80</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>6,377</td></tr> <tr><td>R2予算額</td><td>6,457</td></tr> <tr><td>R元当初予算額</td><td>6,334</td></tr> <tr><td>R元現計予算額</td><td>6,334</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>123</td></tr> </table>		分担金		使用料		国費		県費	80	市債		その他		一般財源	6,377	R2予算額	6,457	R元当初予算額	6,334	R元現計予算額	6,334	増減額
・会計年度任用職員人件費	3,148																																														
・人権セミナー講師謝礼	80																																														
・各種事業消耗品、団体機関誌等購読料	86																																														
・旅費、事業案内通知	24																																														
・研修会参加バス運行業務委託料	47																																														
・教材用視聴覚教材購入費	160																																														
・各種研修会等参加負担金	69																																														
・市人権教育推進協議会補助金	2,798																																														
・関係機関団体負担金、分担金	45																																														
合計	6,457																																														
分担金																																															
使用料																																															
国費																																															
県費	80																																														
市債																																															
その他																																															
一般財源	6,377																																														
R2予算額	6,457																																														
R元当初予算額	6,334																																														
R元現計予算額	6,334																																														
増減額	123																																														
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>人権が尊重される社会を構築していく上で、人権教育は大きな役割を担っていることから、人権が尊重される社会や地域を築く人間の育成を目指すため、さまざまな活動を通じて人権教育を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者、リーダーの養成のためのセミナー開催 ・宇陀市人権教育推進協議会の運営 ・各地区人推協（人推委員会）の地区別懇談会、人権イベント等のアドバイスや人的・物的協力 ・奈良県人権教育推進協議会等による学習会、研修会への参加 																																														
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																																											
決算額又は決算見込額 (千円)	5,953	6,334		人権啓発活動委託金 80千円																																											
従事職員数【人工】	1.50	1.50																																													
人件費 (人工×8,000千円)	12,000	12,000																																													
総事業費：人件費含む (千円)	17,953	18,334																																													
活動指標名	人権セミナー受講延べ人数																																														
活動指標の算式	—																																														
活動指標の実績(見込)	121	単位	人	126	単位	人																																									
単位当たりコスト (円)	148,372		145,508																																												
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 1.人権を大切にする共生のまちづくりの実現 (2)人権教育関係事業																																														

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀シティマラソン実行委員会補助金事業			
所管課	生涯学習課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	○マラソン大会…宇陀の豊かな自然の中で、参加者の健康維持・増進を目指し、参加者相互の親睦と交流を深めると共に、市の活性化と青少年の健全な育成を目指す。 ○プレイベント…スポーツ指導専門家による指導や実技を通して、地域の方々（子ども達）にスポーツの楽しさを知ってもらい健康増進と運動意欲を高めること、イベントを通じて地域住民同士の交流を図ることを目的とする。		区分	No.	区分名	
			款	9	教育費	
			項	6	保健体育費	
			目	1	保健体育総務費	
			事業	1	本庁保健体育総務費	
根拠条例等	宇陀市社会体育振興事業補助金交付要綱					
総合計画	基本計画 4-4-1 スポーツ活動の支援・充実					
R2年度事業の概要	実行委員会補助金 1,900千円 （マラソン大会運営費1,600千円+プレイベント運営費300千円） ※プレイベントを開催し、スポーツ指導員を招き、マラソン及びスポーツの普及促進を図る。		財源の内訳 (単位：千円)			
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) 参加選手やボランティアスタッフ(約450名)が、「走ろう宇陀!ふれあう心」をスローガンに、本大会を通じて、互いの親睦を図り、市の一体感を醸成していくと共に、市外また全国より多数の参加選手を迎え、市総合計画「まちづくり基本方針」において掲げられている「交流人口の増加」にも貢献していくことを目標とする。さらにウェルネスシティ宇陀市の実現を目指すことも目標とする。 ●第12回宇陀シティマラソン(H30年度) 開催日…平成31年3月10日(日) 参加申込者数(定員1,500人) …1,707名(市民533名・市外1,174名) 特記事項 ・宇陀市特産品販売 ・市郡内温泉のPR(手湯・施設利用割引券) ・市内観光パンフレットの配布 ・元気汁(豚汁)の無料ふるまい ・大宇陀中学校による吹奏楽の演奏		分担金			
使用料						
国費						
県費						
市債						
その他			300			
一般財源			1,600			
R2予算額			1,900			
R元 当初予算額			1,600			
R元 現計予算額			1,600			
増減額	300					
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況			
決算額又は決算見込額(千円)	1,600	1,600	ふるさと応援基金繰入金 300千円			
従事職員数【人工】	1.00	1.00	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の振興 (1)大和高原スポーツツーリズム推進プロジェクト			
人件費(人工×8,000千円)	8,000	8,000				
総事業費:人件費含む(千円)	9,600	9,600				
活動指標名	参加者数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	1,707	—	単位	人	単位	人
単位当たりコスト(円)	5,624					

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	東京オリンピック聖火リレー運営事業			
所管課	生涯学習課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	東京2020オリンピック開催にあたり、全国47都道府県で聖火リレーが行われることになり、本市においても4月13日（月）に開催することが決定した。聖火リレーによりオリンピック大会への期待を高め、オリンピックムーブメント向上に繋げることを目的とする。			区分	No.	区分名
				款	9	教育費
				項	6	保健体育費
				目	1	保健体育総務費
				事業	1	本庁保健体育総務費
根拠条例等						
総合計画	基本計画 4-4-1 スポーツ活動の支援・充実					
R2年度事業の概要	聖火リレー開催にあたり、奈良県実行委員会のもと算出された事業経費について、県1/2・市1/2を負担する。			財源の内訳 (単位：千円)		
	東京2020オリンピック開催を盛り上げるため、全国47都道府県で開催される聖火リレーが、オリンピック組織委員会の承認を得て本市が選ばれた。多くの市民の方に観覧してもらい、日本開催のオリンピックの関心を高める。			分担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)				使用料		
				国費		
			県費			
			市債			
			その他			
			一般財源	2,196		
			R2予算額	2,196		
			R元 当初予算額			
			R元 現計予算額	336		
			増減額	2,196		
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況	
決算額又は決算見込額 (千円)			336			
従事職員数【人工】			0.10			
人件費 (人工×8,000千円)			800			
総事業費：人件費含む (千円)			1,136			
活動指標名					備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の振興 (3)東京オリンピック聖火リレー運営事業	
活動指標の算式						
活動指標の実績(見込)		単位		単位		
単位当たりコスト (円)						

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	軽スポーツ普及促進事業																																							
所管課	生涯学習課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																																					
事業の目的	「いつでも・どこでも・だれでも」全ての市民がそれぞれのライフステージに応じて、気軽にスポーツに親しみながら健康で豊かな生活が送れるよう環境（軽・障害者スポーツ物品）を整えることを目的とし、軽スポーツ及び障害者スポーツの普及促進を目的とする。				区分 No.	区分名																																				
					款	9	教育費																																			
					項	6	保健体育費																																			
					目	1	保健体育総務費																																			
事業	1	本庁保健体育総務費																																								
根拠条例等	スポーツ基本法																																									
総合計画	基本計画 4-4-1 スポーツ活動の支援・充実																																									
R2年度事業の概要	健常者及び障がい者ともに人気のある「ポッチャ競技」を本市にも普及促進を図る。 ポッチャとは、ヨーロッパで生まれた重度脳性まひ者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目である。(単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>予算額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>7</td> <td>消耗品</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>19</td> <td>手数料</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>280</td> <td>軽スポーツ備品</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>306</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				科目	予算額	内容	需用費	7	消耗品	役務費	19	手数料	備品購入費	280	軽スポーツ備品	合計	306		<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>280</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>26</td></tr> <tr><td>R2予算額</td><td>306</td></tr> <tr><td>R元 当初予算額</td><td></td></tr> <tr><td>R元 現計予算額</td><td></td></tr> <tr><td>増減額</td><td>306</td></tr> </tbody> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他	280	一般財源	26	R2予算額	306	R元 当初予算額		R元 現計予算額		増減額
科目	予算額	内容																																								
需用費	7	消耗品																																								
役務費	19	手数料																																								
備品購入費	280	軽スポーツ備品																																								
合計	306																																									
分担金																																										
使用料																																										
国費																																										
県費																																										
市債																																										
その他	280																																									
一般財源	26																																									
R2予算額	306																																									
R元 当初予算額																																										
R元 現計予算額																																										
増減額	306																																									
事業の目標・成果 (これまでの成果,今後の見通し)	スポーツ・レクリエーション活動に参加できる機会を増やすため、軽スポーツ体験会（市体協・スポーツ推進委員指導）を開催すると共に物品の貸出や支援などを充実させ、誰もが共にスポーツを楽しむ環境を整えることで「ウェルネスシティ宇陀市」の実現を目指す。(今年度 ポッチャ競技) (※市保有当該備品がない為、宇陀市身体障害者福祉協会が「奈良県福祉総合センター(橿原市)」まで申請・借用に毎度出向かれている状態にある。このことからスポーツ担当部局で環境を整え、市部局<介護福祉課>・教育委員会部局<生涯学習課>とで連携を図る。)																																									
事業のコスト	平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況																																						
決算額又は決算見込額 (千円)				ふるさと応援基金繰入金 280千円																																						
従事職員数【人工】				<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の振興 (4) 軽スポーツ備品の整備																																						
人件費 (人工×8,000千円)																																										
総事業費:人件費含む (千円)																																										
活動指標名																																										
活動指標の算式																																										
活動指標の実績(見込)		単位		単位																																						
単位当たりコスト (円)																																										

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	自転車のまちづくり事業				
所管課	生涯学習課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	県の自転車利用ネットワークづくりガイドライン（平成23年7月）を踏まえ、本市は、サイクリストにとって自然があり走りやすい道路がある。サイクリストが安全・快適に訪れることができるよう環境を整える。			区分	No.	区分名	
				款	9	教育費	
				項	6	保健体育費	
				目	1	保健体育総務費	
事業	101	本庁保健体育総務費（自転車のまち事業）					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 4-4-1 スポーツ活動の支援・充実						
R2年度事業の概要	自転車スタンド購入 100千円			財源の内訳 (単位：千円)			
	●市内の公的施設及び民間施設（コンビニ・飲食店等）に自転車用スタンド・空気ポンプを配備 ●コンビニ等での自転車チューブの販売 ●自転車用スタンド等を設置する民間施設を拡充			分担金			
使用料							
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)				国費			
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	100		
				R2予算額	100		
				R元 当初予算額	99		
				R元 現計予算額	99		
増減額	1						
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	2	99					
従事職員数【人工】	0.20	0.20					
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600					
総事業費：人件費含む (千円)	1,602	1,699					
活動指標名	/				備考		
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)						単位	単位
単位当たりコスト (円)							
<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の振興 (1)大和高原スポーツツーリズム推進プロジェクト							

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	社会体育施設等個別施設計画						
所管課		生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	本市の公共施設の今後の老朽化や建て替え更新時期が一極集中することが課題となっており、スポーツ施設等に係る中・長期的な維持・保全対策や効率的な運営のあり方等を具体的に示した個別施設計画を策定する。				区分	No.	区分名		
					款	9	教育費		
					項	6	保健体育費		
					目	2	体育施設費		
					事業	1	本庁体育施設費		
根拠条例等									
総合計画		基本計画 4-3-1 生涯学習環境の充実							
R2年度事業の概要	宇陀市スポーツ施設等個別施設計画業務委託料 5,445千円				財源の内訳 (単位：千円)				
	長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化等をスポーツ施設等の総合的かつ計画的な維持管理・修繕・更新を推進していく基本的な方針を示す個別施設計画を策定する。				分担金				
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	令和元年度にスポーツ施設等の現状評価(1次評価)を行い、国の評価方法により、整備手法(維持・改善・改廃)の評価結果を取りまとめた。この資料を基に個々の施設の利用状況、経済性、ニーズ等を勘案し、今後のスポーツ施設のあり方を検討する。				使用料				
					国費				
					県費				
					市債				
					その他				
					一般財源	5,445			
					R2予算額	5,445			
					R元 当初予算額	8,171			
					R元 現計予算額	2,726			
					増減額	▲ 2,726			
事業のコスト		平成30年度(実績)	令和元年度(見込)		特定財源の状況				
決算額又は決算見込額 (千円)			2,726						
従事職員数【人工】			0.50						
人件費 (人工×8,000千円)			4,000						
総事業費：人件費含む (千円)			6,726						
活動指標名						備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 3.多様な学びの場の整備・充実 (5)社会体育施設等個別計画策定事業			
活動指標の算式									
活動指標の実績(見込)								単位	単位
単位当たりコスト (円)									

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	大人のための運動教室											
所管課	生涯学習課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算											
事業の目的	運動を始めたいと思ってる人、又は運動の必要性がある人が運動実践を体験でき、定期的に開催することで運動が習慣化するよう図る。			区分 No.	区分名									
				款	9	教育費								
				項	6	保健体育費								
				目	2	体育施設費								
事業	4	ウェルネスシティ推進費												
根拠条例等														
総合計画	基本計画 1-1-2 保健事業の充実													
R2年度事業の概要	宇陀市民の20歳から74歳以下の男女を対象とした運動教室の実施			財源の内訳 (単位：千円)										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講師謝礼</td> <td>2,256</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>91</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,347</td> </tr> </tbody> </table>			(単位：千円)		項目	予算額	講師謝礼	2,256	消耗品費	91	合計	2,347	分担金
(単位：千円)														
項目	予算額													
講師謝礼	2,256													
消耗品費	91													
合計	2,347													
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	行政が運動教室を定期的に開催することで、運動の習慣化が市民に浸透するよう繋げていく。 ○リラックスヨガ ○エアロビクス ○ピラティス ○膝・腰機能改善ウォーキング ○筋力・体力アップ体操			使用料										
				国費										
				県費										
				市債										
				その他	3,096									
				一般財源	▲ 749									
				R2予算額	2,347									
				R元 当初予算額	2,576									
R元 現計予算額	2,576													
増減額	▲ 229													
事業のコスト			平成30年度(実績)	令和元年度(見込)	特定財源の状況									
決算額又は決算見込額 (千円)	2,060	2,066	社会福祉費雑入 3,096千円											
従事職員数【人工】	0.10	0.10	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”の実現」 (1) “ウェルネスシティ”推進事業											
人件費 (人工×8,000千円)	800	800												
総事業費：人件費含む (千円)	2,860	2,866												
活動指標名	参加者数													
活動指標の算式	—													
活動指標の実績(見込)	175	単位 人	159	単位 人										
単位当たりコスト (円)	16,343	18,025												

令和 2 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	学校給食地産地消促進事業																															
所管課		学校給食センター		(教育委員会事務局)																														
事業の目的		元気な子どもづくりの推進のため「顔が見え、話ができる」市内の生産者達によって生産された、新鮮で安全な食材が確保できるとともに、園児・児童・生徒が、地域の自然・食文化・産業など、食材の生産・流通にあたる人達の努力をより身近に感じられ、心豊かで健康な生活の基礎を養うため、学校給食における地産地消を推進する。 また、生産者の方々にも学校給食に対する理解を深めてもらうとともに、学校と地域との連携・協力関係をより深くする。			宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 款 9 教育費 項 7 学校給食費 目 1 学校給食費 事業 101 学校給食費（学校給食地産地消促進事業）																													
根拠条例等		宇陀市立学校給食センター条例																																
総合計画		基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実																																
R2年度事業の概要		地元産賄材料購入費（野菜・きのこ類） 1,500千円			財源の内訳（単位：千円） 分担金 使用料 国 費 県 費 市 債 その他 一般財源 1,500 R2予算額 1,500 R元 当初予算額 1,500 R元 現計予算額 1,500 増減額																													
事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）		学校給食地産地消率の増加・推進 学校給食地産地消率の推移（野菜・きのこ類の重量比較） <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>全重量(kg)</th> <th>市内産重量(kg)</th> <th>地産地消率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25</td> <td>54327.0</td> <td>5502.9</td> <td>10.13%</td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>49906.7</td> <td>5266.3</td> <td>10.55%</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>48571.3</td> <td>6121.8</td> <td>12.60%</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>43993.2</td> <td>8440.2</td> <td>19.19%</td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>41965.5</td> <td>13590.2</td> <td>32.38%</td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>42811.5</td> <td>13891.5</td> <td>32.45%</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	全重量(kg)	市内産重量(kg)	地産地消率(%)	25	54327.0	5502.9	10.13%	26	49906.7	5266.3	10.55%	27	48571.3	6121.8	12.60%	28	43993.2	8440.2	19.19%	29	41965.5	13590.2	32.38%	30	42811.5	13891.5	32.45%	特定財源の状況 備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 (6)学校給食地産地消促進事業	
年 度	全重量(kg)	市内産重量(kg)	地産地消率(%)																															
25	54327.0	5502.9	10.13%																															
26	49906.7	5266.3	10.55%																															
27	48571.3	6121.8	12.60%																															
28	43993.2	8440.2	19.19%																															
29	41965.5	13590.2	32.38%																															
30	42811.5	13891.5	32.45%																															
事業のコスト		平成30年度(実績)		令和元年度(見込)																														
決算額又は決算見込額（千円）		1,500		1,500																														
従事職員数【人工】		0.10		0.10																														
人件費（人工×8,000千円）		800		800																														
総事業費：人件費含む（千円）		2,300		2,300																														
活動指標名		学校給食地産地消率(野菜・きのこ類の重量比較)																																
活動指標の算式		市内産重量／全重量																																
活動指標の実績(見込)		32.45	単位 %	35.00	単位 %																													
単位当たりコスト（円）		70,878		65,714																														